

ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事

設 計 図

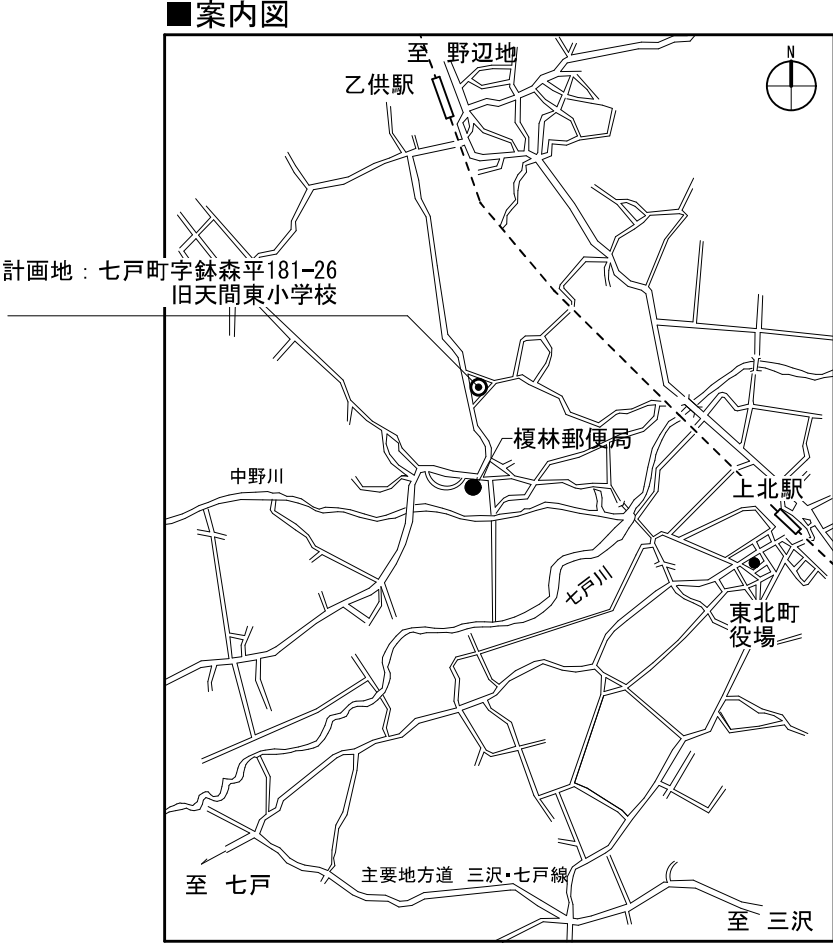
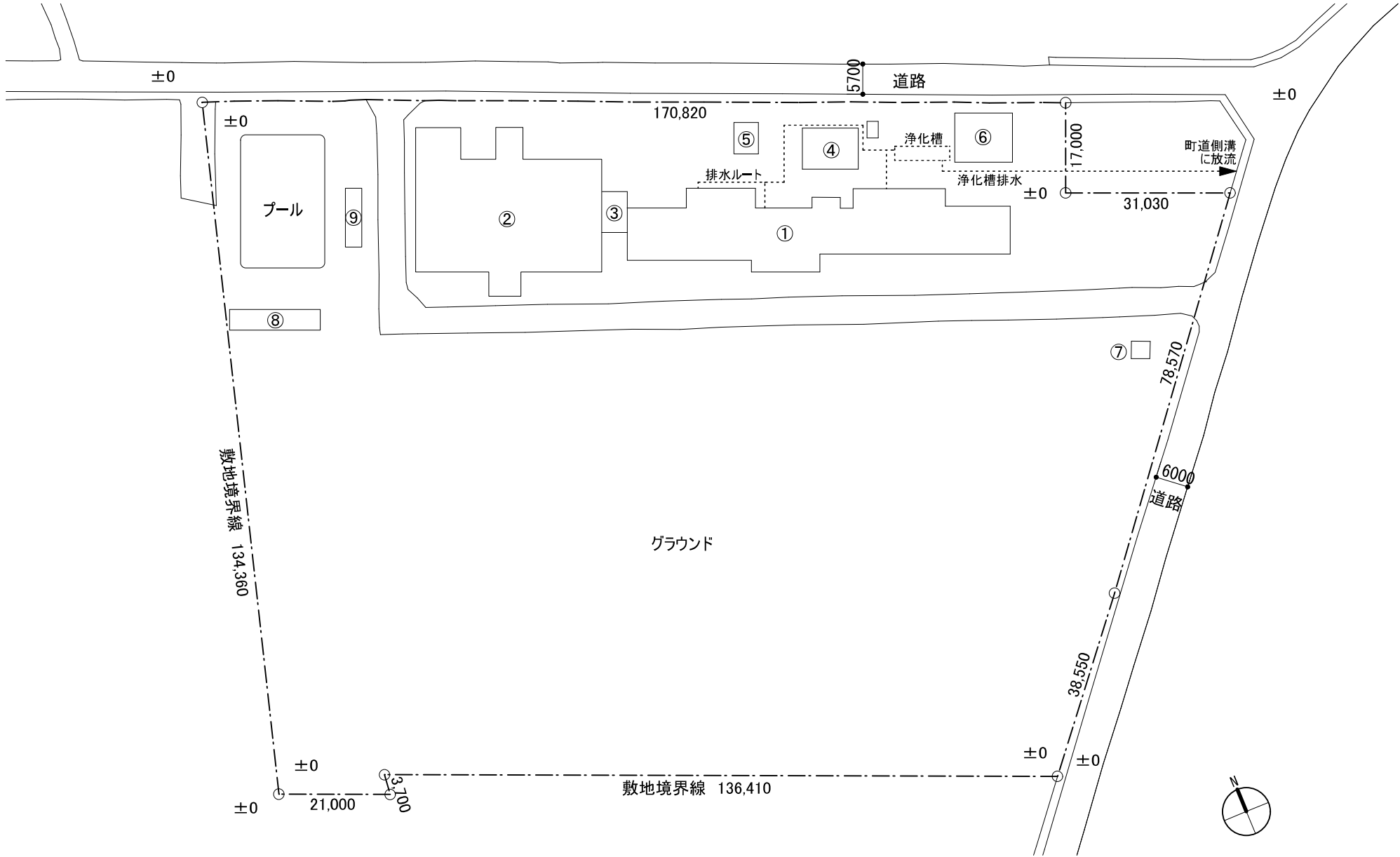
発注者：七 戸 町

受注者：アール・エー・ビー開発株式会社

[illegible][illegible][illegible]

	章	項 目	特 記 事 項	2章 仮設工事																																	
ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備 工事特記仕様書	1章 各章共通事項	① 適用基準	1) 図面、本特記仕様書、標準仕様書及び改修標準仕様書に記載のない事項は次の基準による。 ・建築物解体工事共通仕様書（平成31年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部 ・ 2) 本設計図書における「標準詳細図」とは、次の基準を指す。 建築工事標準詳細図（平成28年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課	・騒音・粉じん等の対策	[2. 1. 3]			認できる試験を行う。 同試験に用いる試験体は片引戸とし、開口内法有効高さ2,000mm、幅は最大寸法とする。 適用戸総質量の区分毎に試験を行う。自閉装置、制御装置は10万回以上の時点で1回のみ調整を行えるものとし、また、その他の制御装置についてはメーカーの耐久性能試験成績書において2万回以上の耐久性能を確認することで、試験に代えることができるものとする。 (2) 耐衝撃性試験 落下高さ17cmにて、ドアの中央部にドアが外れる方向に衝撃を与える。耐衝撃性試験に用いる試験体は片引戸、開口内法有効寸法は高さ2,000mm、幅900mmとする。適用戸総質量の区分毎に試験を行う。 (3) 気密性能試験 JIS A 1516「建具の気密性試験方法」による。																													
		・適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ・風圧力 風速（V0 = m/s） 地表面粗度区分（ ） ・積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域別表（ ）	① 足場等	[2. 2. 1] [表2. 2. 1] 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場 ・設置する （設置範囲 ・工事に必要な範囲 ） ・設置しない 防護シート・設置する （設置範囲 ・工事に必要な範囲 ） ・設置しない 内部足場 ①設置する（ ※脚立、足場板等） ・設置しない ・材料、撤去材等の運搬方法 種別（・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・E種） C種：利用可能なエレベーター（ ） D種：利用可能な階段 （ ）																																
		② 環境への配慮	(1. 4. 1) [1. 4. 1] 1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④までを満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 2) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料指す。 ① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料 ② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 ③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 ④ 建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料	② 既存部分の養生	[2. 3. 1] 1) 養生方法等 ①既存部分 養生方法（ ※ビニルシート、合板） ・既存家具、既存設備等 養生方法（ ※ビニルシート等） ・既存ブラインド、カーテン等 養生方法（・ビニルシート等 ・ ） 保管場所（・図示 ・ ） ・固定された備品、机、ロッカー等の移動（・図示 ・ ） 2) 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。																																
		③ 材料の品質等	(1. 4. 2) [1. 4. 2] 1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承認を受ける。 3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 4) 本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承認を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承認を受けた場合はこの限りではない。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。 5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料 ・床型枠用鋼製デッキプレート ・鉄骨柱下無収縮部材 ・無収縮グラウト材 ・乾式保護材 ・既製調合部材(タイル工用) ・既製調合目地材 ・ルフトレン ・吸水調整材 ・錠前類 ・クローザ類 ・自動扉機構 ・自閉式上吊り引戸機構(手動開き式) ・重量シャッター ・軽量シャッター ・オーバーヘッドドア ・防水剤 ・現場発泡断熱材(特定のフロンによるものを除く) ・フリアクセスドア ・可動間仕切り ・移動間仕切り ・トルブレス ・煙突用成形ライニング材 ・天井点検口 ・床点検口 ・グレーチング ・屋上緑化用システム ・トップライト ・ポリカーボネード樹脂 ・ポリマーセメント部材 ・鋳鉄製ふた	・仮設間仕切り	[2. 3. 2] [表2. 3. 1] 1) 仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ・図示 2) 仮設間仕切りの種別と材質等 <table><tr><th>種別</th><th>仕上材（厚さ mm）</th><th>塗装</th><th>充填</th></tr><tr><td>・A種</td><td>・せっこうボード種類（ ） 厚さ（ mm ※9.5mm）</td><td>・なし グラスウール ・片面 厚さ （mm）</td><td rowspan="3"></td></tr><tr><td>・B種</td><td>・合板材種（ ） 厚さ（ mm ※9mm） ・ ・</td><td></td></tr><tr><td>※C種</td><td>防災シート</td><td></td></tr></table> 3) 仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等 <table><tr><th>材質</th><th>仕上げ</th><th>塗装</th><th>設置箇所</th></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・なし</td><td>・か所</td></tr><tr><td>※木製</td><td>※合板張り程度</td><td>・片面</td><td>・図示</td></tr></table>	種別	仕上材（厚さ mm）	塗装	充填	・A種	・せっこうボード種類（ ） 厚さ（ mm ※9.5mm）	・なし グラスウール ・片面 厚さ （mm）		・B種	・合板材種（ ） 厚さ（ mm ※9mm） ・ ・		※C種	防災シート		材質	仕上げ	塗装	設置箇所	・	・	・なし	・か所	※木製	※合板張り程度	・片面	・図示						
種別	仕上材（厚さ mm）	塗装	充填																																		
・A種	・せっこうボード種類（ ） 厚さ（ mm ※9.5mm）	・なし グラスウール ・片面 厚さ （mm）																																			
・B種	・合板材種（ ） 厚さ（ mm ※9mm） ・ ・																																				
※C種	防災シート																																				
材質	仕上げ	塗装	設置箇所																																		
・	・	・なし	・か所																																		
※木製	※合板張り程度	・片面	・図示																																		
		5章 建具改修工事																																			
II 建築改修工事仕様				① 改修工法	[5. 1. 3] <table><tr><th>建具の種類</th><th>かぶせ工法</th><th>撤去工法</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・アルミニウム製建具</td><td>・</td><td>・</td><td>・建具表による</td></tr><tr><td>・樹脂製建具</td><td>－</td><td>・</td><td>・建具表による</td></tr><tr><td>・鋼製建具</td><td>・外部</td><td>・</td><td>・建具表による</td></tr><tr><td></td><td>・内部</td><td>・</td><td>・建具表による</td></tr><tr><td>・鋼製軽量建具</td><td>・</td><td>・</td><td>①建具表による</td></tr><tr><td>・ステンレス製建具</td><td>・</td><td>・</td><td>・建具表による</td></tr></table> 新規に建具を設ける場合 壁部分の開口の開け方 ・ ※図示 新規建具周囲の補修工法及び範囲 ・ ※図示 建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修工事による	建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所	・アルミニウム製建具	・	・	・建具表による	・樹脂製建具	－	・	・建具表による	・鋼製建具	・外部	・	・建具表による		・内部	・	・建具表による	・鋼製軽量建具	・	・	①建具表による	・ステンレス製建具	・	・	・建具表による				
建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所																																		
・アルミニウム製建具	・	・	・建具表による																																		
・樹脂製建具	－	・	・建具表による																																		
・鋼製建具	・外部	・	・建具表による																																		
	・内部	・	・建具表による																																		
・鋼製軽量建具	・	・	①建具表による																																		
・ステンレス製建具	・	・	・建具表による																																		
		② 鍵	[5. 7. 4] マスターキー ・製作する ①製作しない ・既存のマスターキーに合わせる その他の鍵の製作本数 ・ ※各室3本1組 鍵箱 ・有 ・無																																		
		③ 自閉式上吊り引戸装置	[5. 9. 3] 性能値等 ※改修標準仕様書表5. 9. 1による ・手動開き力 （ ） ・手動閉じ力 （ ） ・閉じ速度の調整 （ ） ・制動区間 （ ） ・開閉繰返し （ ） ・耐衝撃性 （ ） ※標準仕様書表5. 9. 1による																																		
						DARWINING	改修特記仕様書（その1）	特記-01																													
						PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事																														
						アール・エー・ビー開発株式会社																															

[illegible]



【 建物リスト 】

棟番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
名 称	校舎棟	体育館棟	渡り廊下棟	機械室	受水槽	物置	屋外便所	プール付属棟	飼育小屋	
用 途	学校	学校	学校	学校	受水槽	倉庫	倉庫	倉庫	飼育小屋	
構造・規模	RC造-3階	S・CB造-1階	S・CB造-1階	CB造-1階	RC造-1階	木造-1階	木造-1階	CB造-1階	木造-1階	
耐火建築物等	耐火建築物	耐火建築物	耐火建築物	その他	その他	その他	その他	その他	その他	
最高高さ（m）	12.37	8.00	4.80	4.50	2.30	6.00	4.80	2.80	3.20	
軒の高さ（m）	10.87	6.20	3.00	6.25	2.30	3.60	3.24	2.70	2.45	
居室の床の高さ（m）	0.40	0.40	—	—	—	—	—	—	—	
建築面積（m2）	844.92	759.25	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87	
1階床面積	829.17	756.75	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87	
2階床面積	817.92	—	—	—	—	—	—	—	—	
3階床面積	817.92	—	—	—	—	—	—	—	—	
PH面積	48.00	—	—	—	—	—	—	—	—	
延べ床面積（m2）	2,513.01	756.75	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87	
	3307.36									
確認済証	H13十和土木65			不 要	不 要	不 要	不 要	不 要	不 要	
検査済証	H13十和土木96			不 要	不 要	不 要	不 要	不 要	不 要	
備 考	一部申請	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	
							既存建築面積計（m2）		1,892.64	
							既存延床面積計（m2）		3,558.23	

【 建築概要 】

工事名称	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事		
地名地番	七戸町字鉢森平181-26の一部		
住居表示	七戸町字鉢森平181-26		
都市計画区分	都市計画区域外		
用途地域	—		
防火指定	—		
建ぺい率	—		
容積率	—		
敷地面積	22,984.0 m2		
用 途	博物館（学校から用途変更）		
構造・階数	RC造 3階建 （申請部分）		
耐火建築物等	耐火建築物 （申請部分）		
敷地内建築面積計	1,892.64 m2	（建ぺい率	8.23％）
敷地内延床面積計	3,558.23 m2	（容積率	15.48％）
【申請部分建築面積】	—		
【申請部分延床面積】	—		

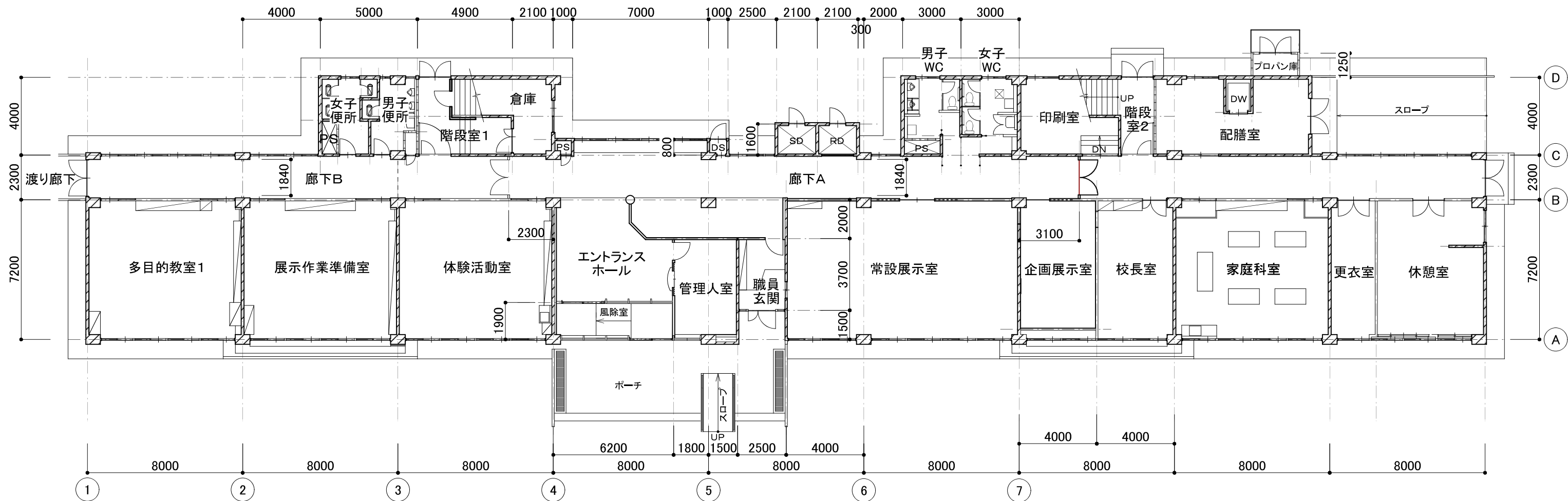
DRAWING	案内図・配置図・建物リスト	SCALE	1/1500
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	A-01

外部仕上表			特記・共通事項	防火材料認定番号	略号	塗装記号凡例（社）日塗工版
ポーチ	改修前	床用磁器質タイル150角張り	・木材寸法：一般造作見え掛かり材は挽きたて寸法とし、構造材下地、集成材は仕上がり寸法とする。 ・スチルス材、スチルス板等は特記なき限りSUS304とする。	PB t=12.5 : NM-8619 PB t=9.5 : QM-9828	C : コンクリート下地 M : モルタル下地	・ OP : 油性調合ペイント ・ SOP : 合成樹脂調合ペイント
	改修後	床：既存のまま、足洗い場1ヵ所撤去 スロープ・SUS手摺新設、蛇口撤去、足洗い場塗装	・クワダ下地、塗装下地部はジョイント石膏ボード（テーパーエッジ）を使用すること。 ・内装材・建具・家具は規制対象外（F☆☆☆☆）を使用すること。（仕上、下地、接着剤共） ・クワダ材を使用しないこと。	化粧PB t=12.5 : NM-9639 化粧PB t=9.5 : QM-0524 化粧PB t=9.5（不燃） : NM-1864 化粧吸音PB t=9.5 : NM-0879	S : 鉄骨下地 LGS : 軽量鉄骨下地 CB : コンクリートブロック下地	○ EP : 合成樹脂エマルションペイント ・ EP-G : つや有合成樹脂エマルションペイント ・ EP-T : 合成樹脂エマルション模様塗料
外壁	改修前	モルタル塗刷毛引き仕上げ ボーチ：二丁掛けタイル貼り	・珪藻土、珪合板目透し張りの目地底は壁と同材の二丁張りとする。 ・外部でEPを使用する場合は外部用を採用すること。 ・床スラブの開口部補強は「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）各部配筋参考図5.5」による。	ビニルクロス : QM-****（準不燃材料とする） 揭示クロス : QM-****（準不燃材料とする） ビニルクロス : NM-****（不燃材料とする）	W : 木軸下地 SUS : ステンレス GW : グラスウール	・ CL : クリヤラッカー ・ OSCL : オイルステインクリアラッカー
	改修後	既存のまま ボーチ：二丁掛けタイル一部張替え	・壁の仕上で不陸が生じる箇所には下地パッキンを設けること。 ・消火器スタンド ユニオンUFB-3F-3026 同等品。	グラスウールボード : NM-8606 化粧ケイカル板 t=6.0 : NM-1453, 3468 ケイカル板 t=5以上 : NM-8578	HL : ヘアライン (金) : 金コテ (木) : 木コテ	・ WP : 木材保護着色塗料 ・ VE : 塩化ビニル樹脂エナメル ・ AE : アクリル樹脂エナメル
軒天	改修前	モルタル塗刷毛引き仕上げ ボーチ：穿孔石膏ボードt=9.5 ボーチ：石膏ボードt=9.5目透し張りEP	・オムツ交換台 CombiエンジェルKおむつ交換台荷物台付き 同等品。 ・着替え台 CombiエンジェルK着替え台 同等品。 ・授乳ソファダブル CombiエンジェルK授乳ソファダブルJS41D 同等品。	EP : QM-9816, NM-8585（基材同等） メラミン不燃化粧板 : NM-2183		
	改修後	塗装 ボーチ：軽鉄天井下地及び張替え	・石綿セメント板はアスベスト含有材とみなして処分すること。 ・ビクトサイン 150×150シート貼。		F : 透明硝子 F : 型板硝子 PW : 網入り透明硝子 A : 空気層	
屋上	改修前	防水下地コンクリート t=50～90 シート防水t=1.5				
	改修後	既存のまま				
庇	改修前	屋上：防水モルタルの上、シート防水t=1.3 笠木：7㎜金物仕上げ；モルタル塗刷毛引き仕上げの上リシン吹付				
	改修後	屋上：既存のまま 笠木：既存のまま 仕上げ：既存塗装除去の上、複層塗材RE				
建具	改修前	7㎜製及び鋼製				
	改修後	児童・職員玄関：7㎜製建具入替（カバー工法）				

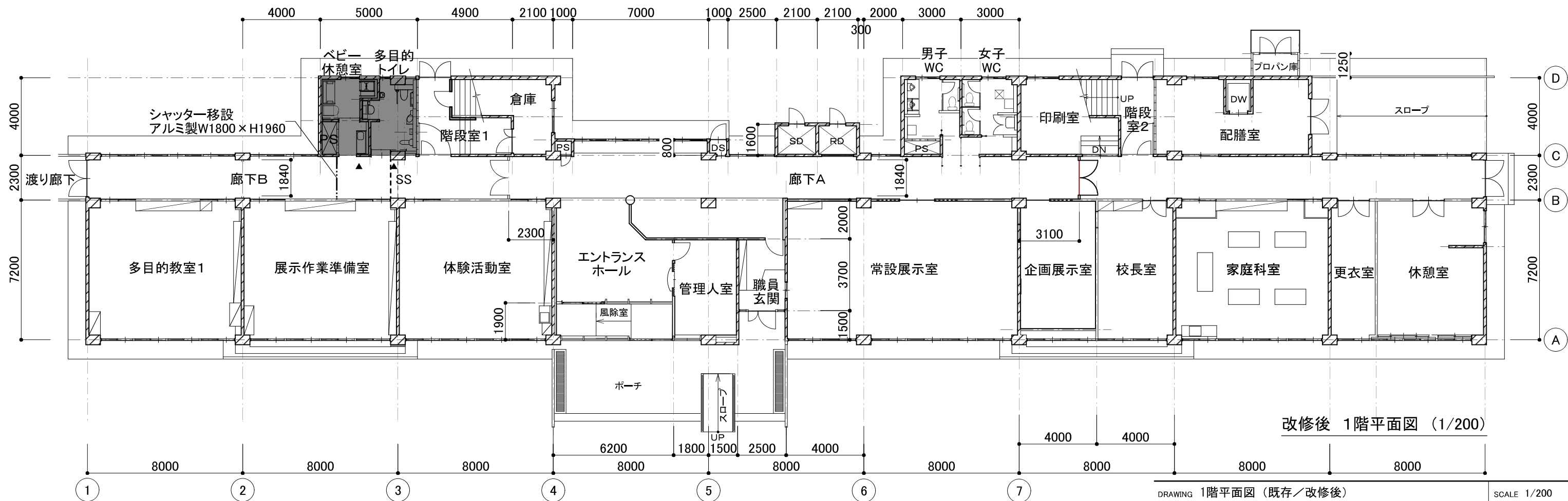
内部仕上表																				
棟	室 名	改修	床			巾木			壁			天井					備 考			室 名
			床高	下地	仕上	仕上	塗装	H	下地	仕 上	塗装	下地	仕 上	塗装	天井高	廻縁	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	
	女子便所	前	－60	M	50角磁器質タイル撤去	150角磁器質タイル撤去	－	100	M	下地モルタルt=20、100角半磁気質タイル コンクリート間仕切壁	－	W	石綿セメント板 t=9.0 撤去 ボーダー：石綿セメント板 t=9.0 撤去	NAD	2360	塩ビ	ビクトサイン新設 おむつ交換台(床固定) 着替え台(床固定)		エアコン	女子便所
	ベビー休憩室	後	±0	C	コンクリート下地、複層ビニルシート t＝2.0	ソフト巾木	－	60	1	既存の上、メラミン不燃化粧板t=3.0 ONタイル工法 ライニング部 耐水PBt=12.5下地	－	LGS	既存撤去の上、化粧石膏ボード t=9.5張り	－	2300	塩ビ	授乳ソファダブル(床固定) ミニキッチン ハーフユニット 扉タイプ			ベビー休憩室
	男子便所	前	－60	M	50角磁器質タイル撤去	150角磁器質タイル撤去	－	100	M	下地モルタルt=20、100角半磁気質タイル コンクリート間仕切壁	－	W	石綿セメント板 t=9.0 撤去 ボーダー：石綿セメント板 t=9.0 撤去	NAD	2360	塩ビ	ビクトサイン新設 床下点検口更新(450口)		ジェットタオル 化粧鏡 350×450(1か所)	男子便所
	多目的トイレ	後	±0	C	コンクリート下地、複層ビニルシート t＝2.0	ソフト巾木	－	60	1	既存の上、メラミン不燃化粧板t=3.0 ONタイル工法 ライニング部 耐水PBt=12.5下地	－	LGS	既存撤去の上、化粧石膏ボード t=9.5張り	－	2300	塩ビ	ベビーチェア		姿見 300×1500(1か所) 衛生器具	多目的トイレ

記号	<div>①WD</div> 撤去2か所	<div>②WD</div> 撤去1か所	<div>①TB</div> 撤去1か所	<div>②TB</div> 撤去2か所	<div>①LSD</div> 1か所	<div>②LSD</div> 1か所
姿図						
位置	男女トイレ	男子トイレ廊下側	女子便所	男子便所、女子便所	ベビー休憩室	多目的トイレ
見込	40	40	40	40	120	120
仕上、ガラス	SOP（ア4耐水ベニヤT1）	SOP（ア4耐水ベニヤT1）	ポリ合板（ペーパーコア）	ポリ合板（ペーパーコア）	焼付塗装仕上、防錆塗装仕上、型板t=4	焼付塗装仕上、防錆塗装仕上、型板t=4
備考	枠とも	枠とも	握玉付ラッチ式表示錠、戸当、ラパトリーヒンジ	握玉付ラッチ式表示錠、戸当、ラパトリーヒンジ	取手、樹脂製サムターン（非常解錠表示付） 他付属金物一式、ガラリ	取手、樹脂製サムターン（非常解錠表示付） 他付属金物一式、ガラリ

DRAWING	仕上表・建具表	SCALE	－
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	A-02



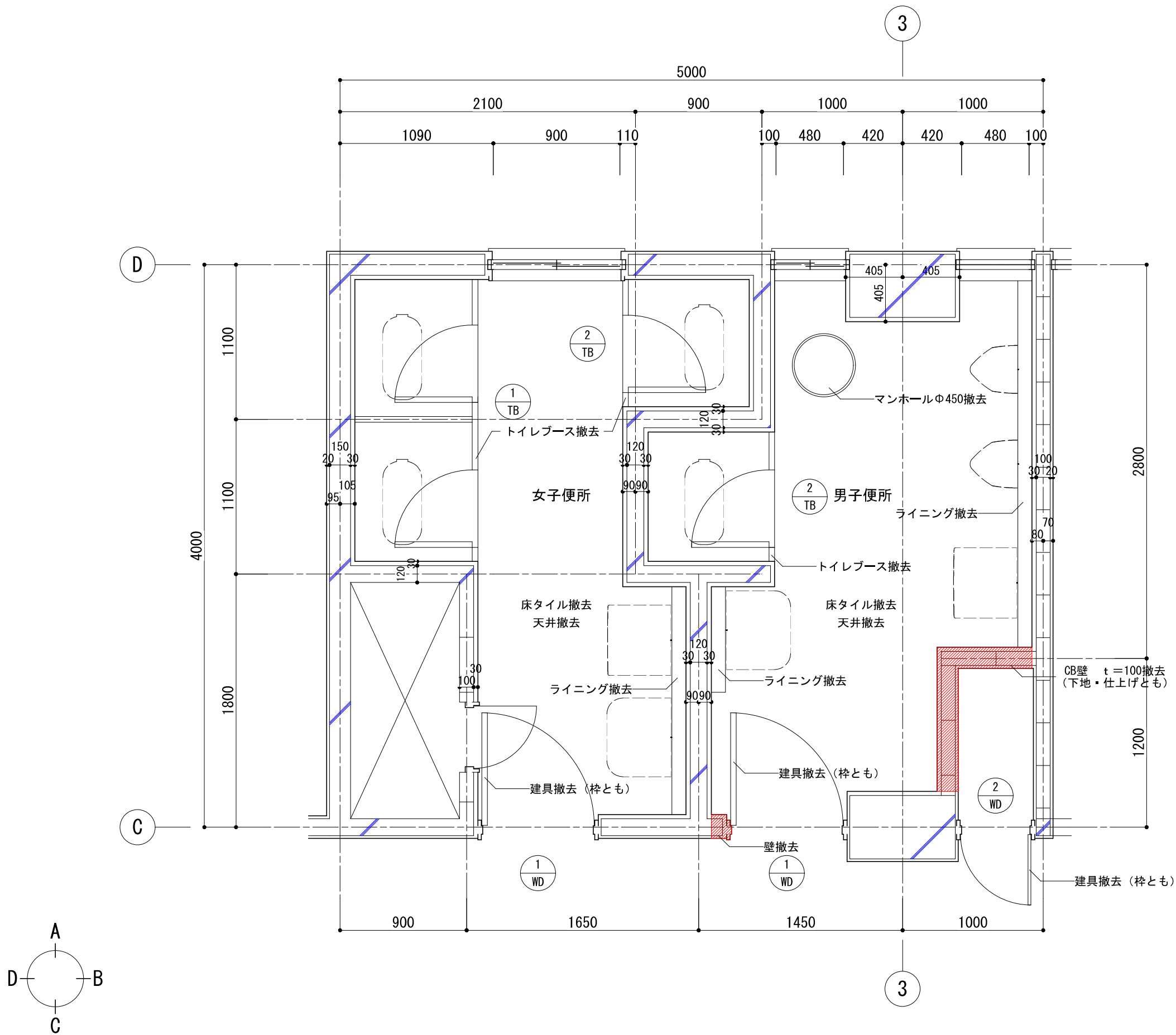
既存 1階平面図 (1/200)



改修後 1階平面図 (1/200)

■ 工事対象範囲
▲ サイン設置箇所

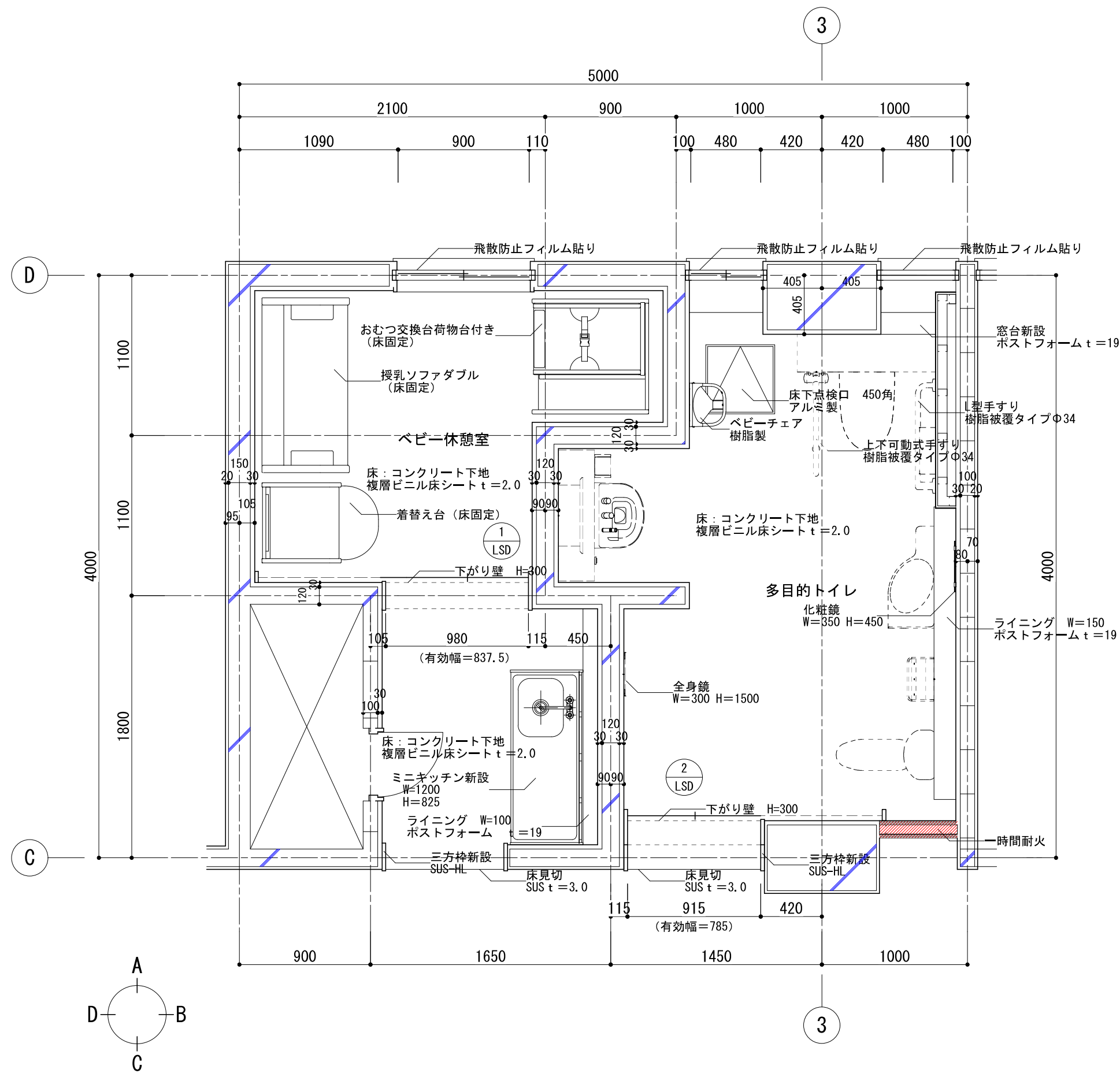
DRAWING	1階平面図 (既存/改修後)	SCALE	1/200
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	A-03



改修前平面詳細図 (1/30)

※衛生器具の撤去は設備工事とする。

DRAWING	改修前平面詳細図	SCALE	1:30
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	A-04

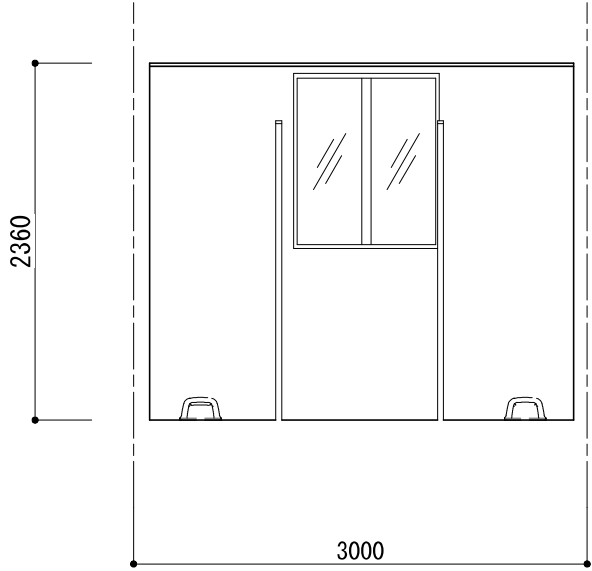


改修後平面詳細図 (1/30)

※衛生器具は設備工事とする。

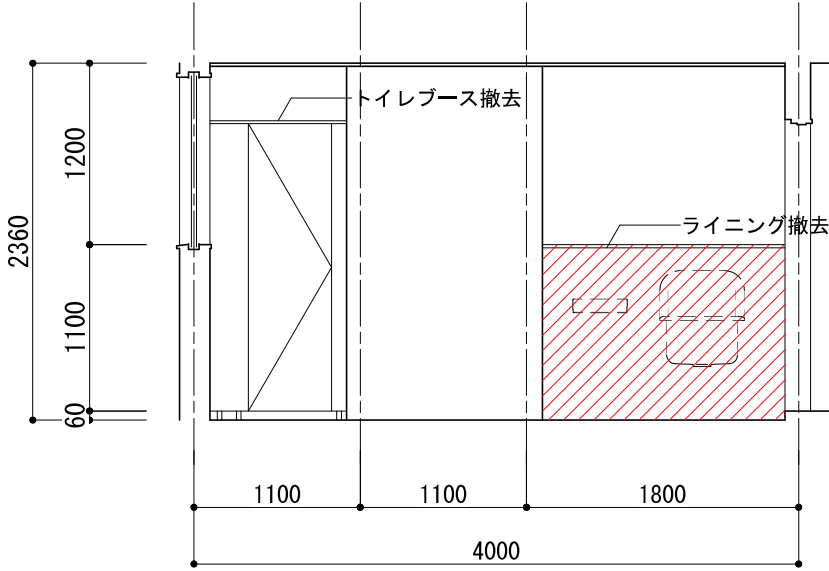
DRAWING	改修後平面詳細図	SCALE	1:30
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	A-05

室 名	女子便所 男子便所
床	50角磁器質タイル（撤去）
巾 木	150角磁器質タイル（撤去）
壁	下地モルタル t＝20、100角半磁器質タイル（既存のまま） コンクリート間仕切壁下地
天 井	吸音用石綿セメント板 t＝9.0（撤去） ボーダー：石綿セメント板 t＝9.0（撤去）
備 考	衛生器具撤去（設備工事） トイレブース撤去

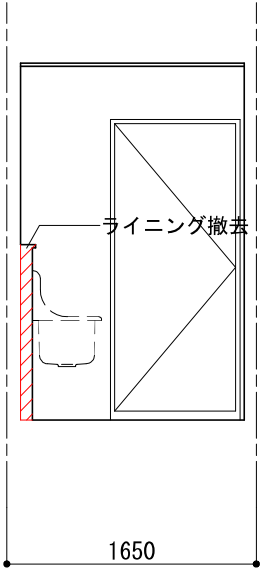


女子便所

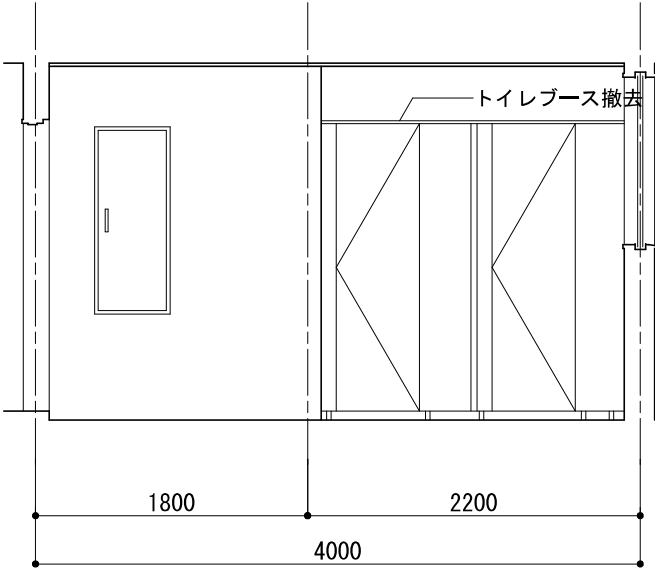
A面



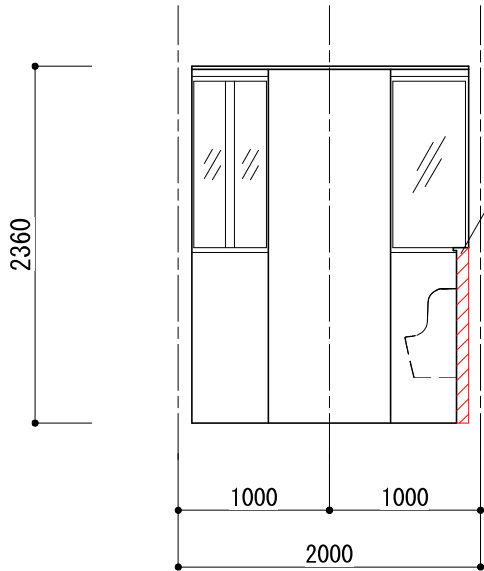
B面



C面

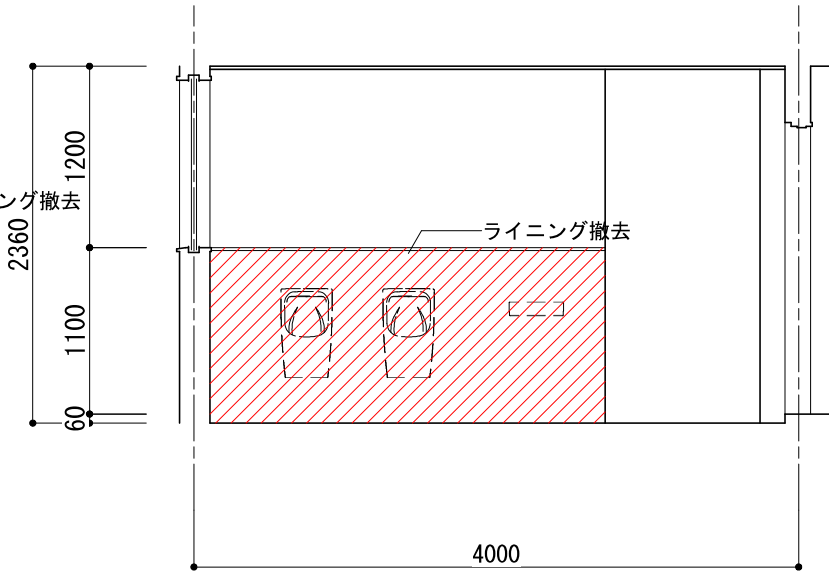


D面

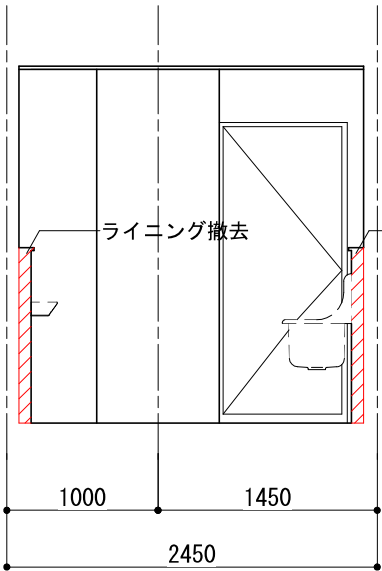


男子便所

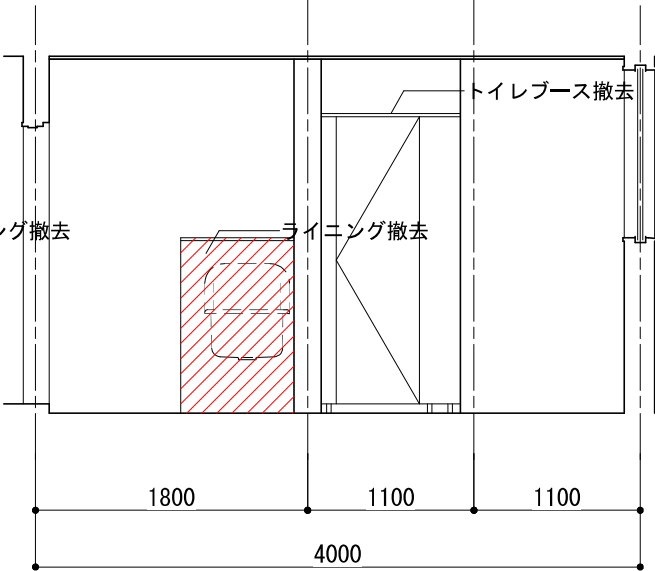
A面



B面



C面

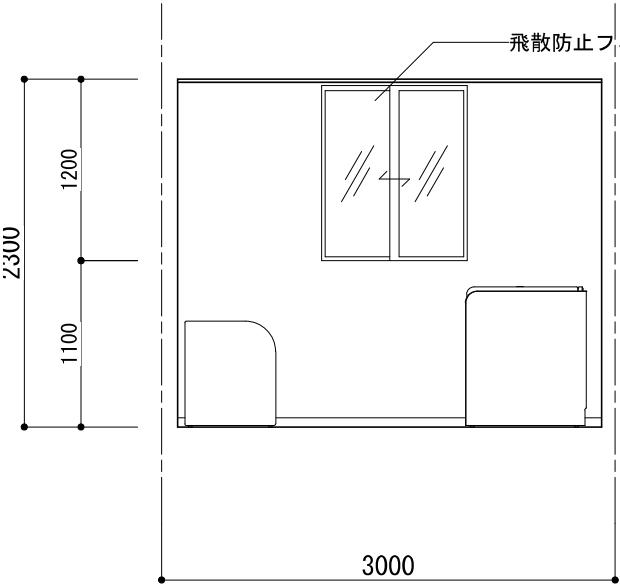


D面

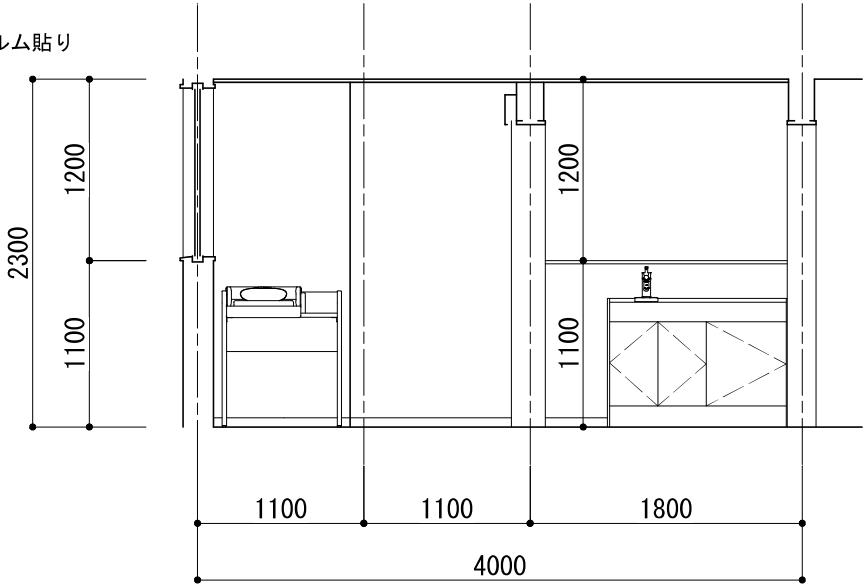
DRAWING	改修前展開図	SCALE	1：50
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	A-06

室 名	ベビー休憩室
床	コンクリート下地 複層ビニル床シート（消臭NSトワレNW）
巾 木	ソフト巾木 H=60
壁	メラミン不燃化粧板 t=3.0（ONタイル工法）
天 井	化粧石膏ボード t=9.5張り
備 考	室名札、おむつ交換台（床固定）、着替え台（床固定） 授乳ソファダブル（床固定）

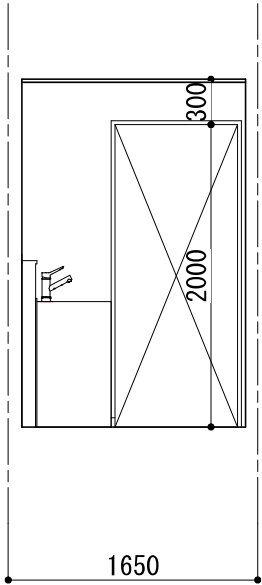
室 名	多目的トイレ
床	コンクリート下地 複層ビニル床シート（消臭NSトワレNW）
巾 木	ソフト巾木 H=60
壁	メラミン不燃化粧板 t=3.0（ONタイル工法）
天 井	化粧石膏ボード t=9.5張り
備 考	室名札 床下点検口、姿見W300×H1500



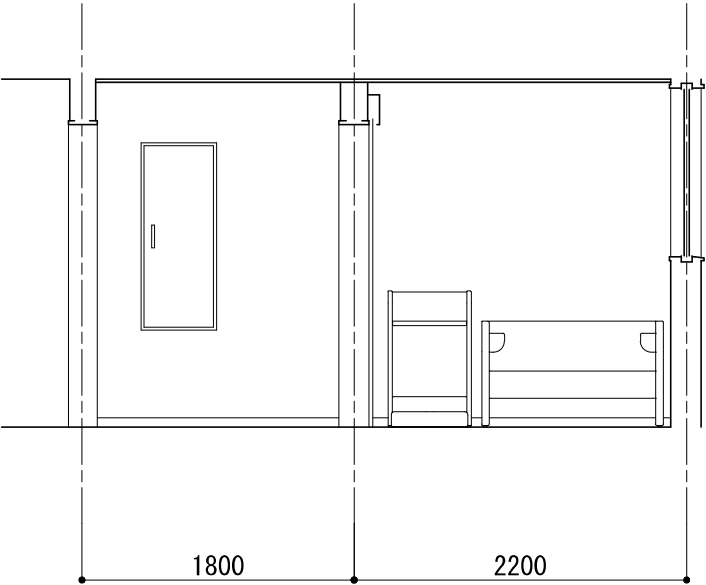
A面



B面

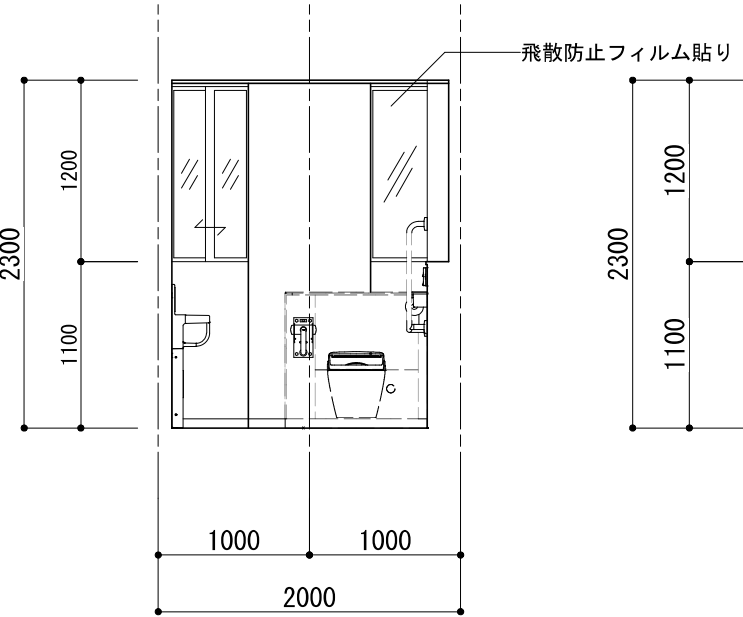


C面

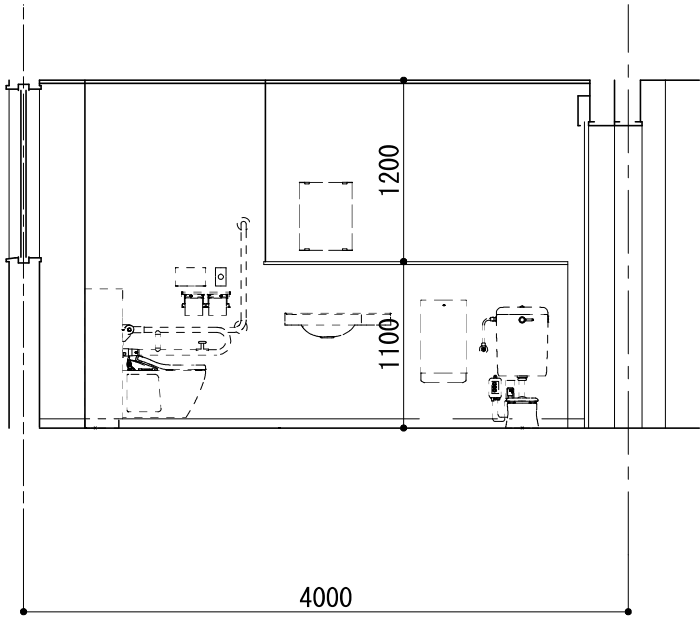


D面

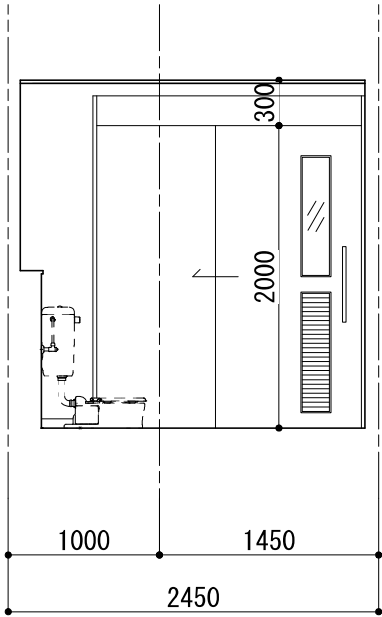
ベビー休憩室



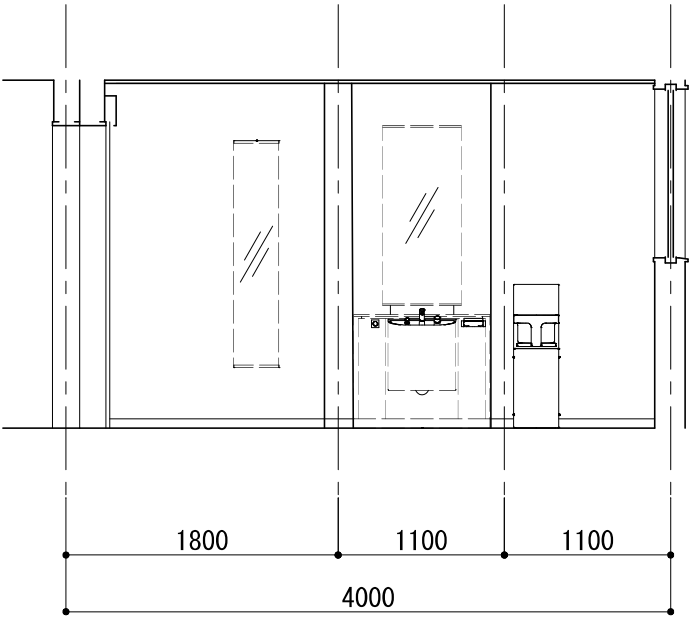
A面



B面



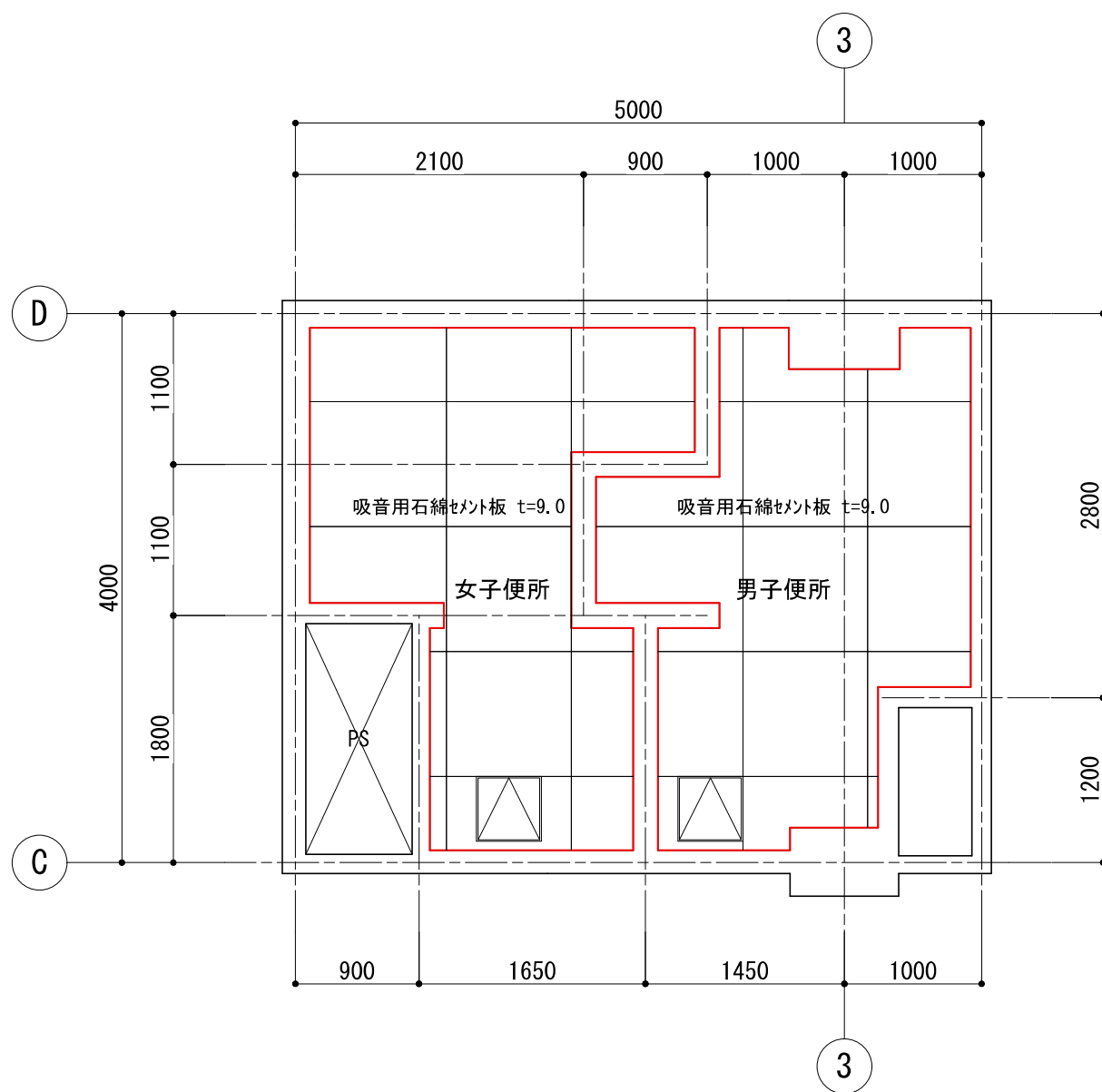
C面



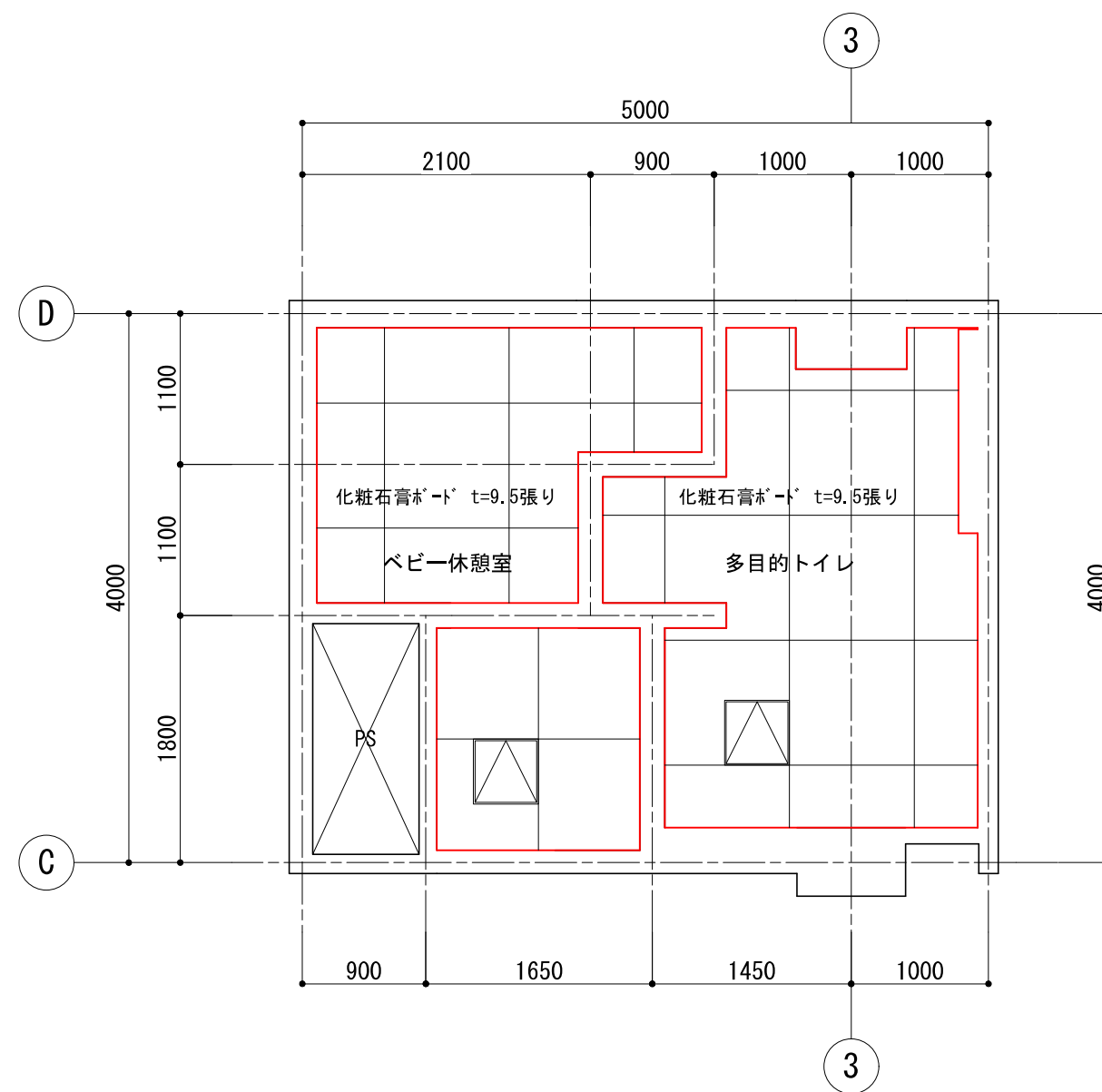
D面

多目的トイレ

DRAWING 改修後展開図	SCALE 1:50
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. A-07



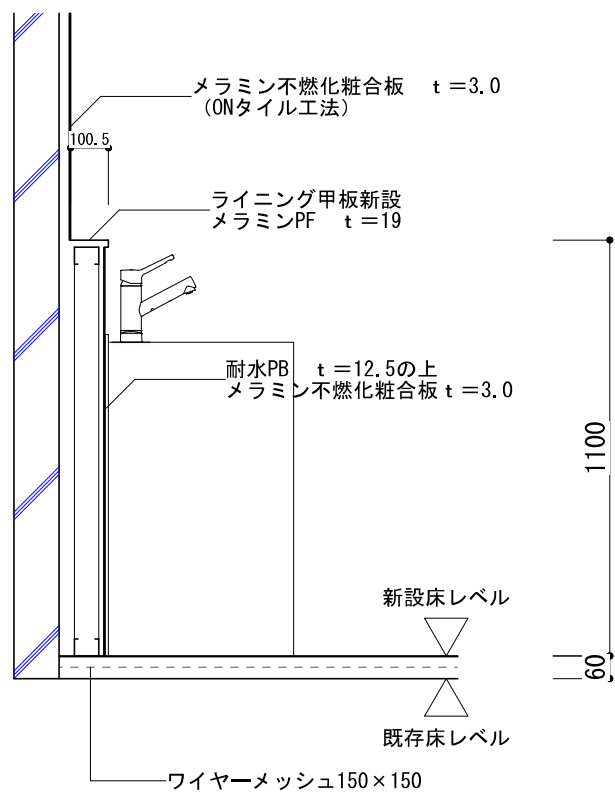
改修前 天井伏図 S=1/50



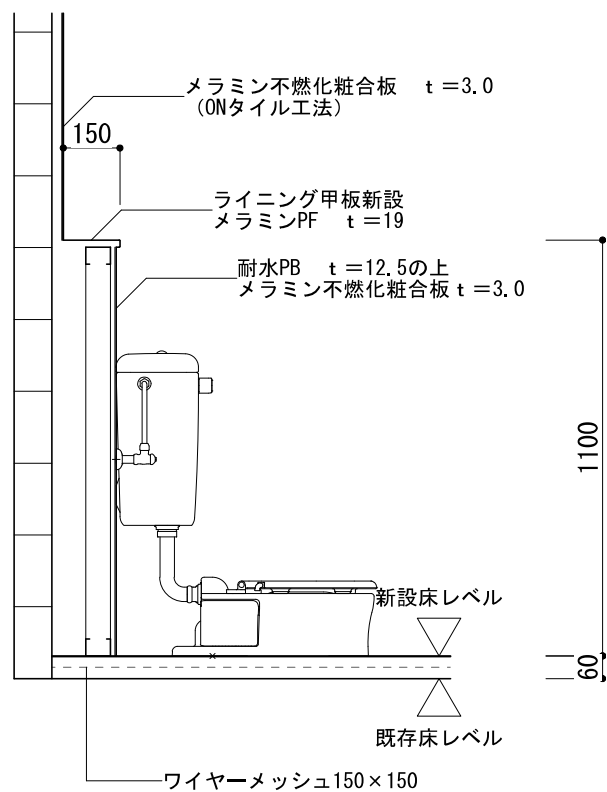
△ アルミ天井点検口 450×450

改修後 天井伏図 S=1/50

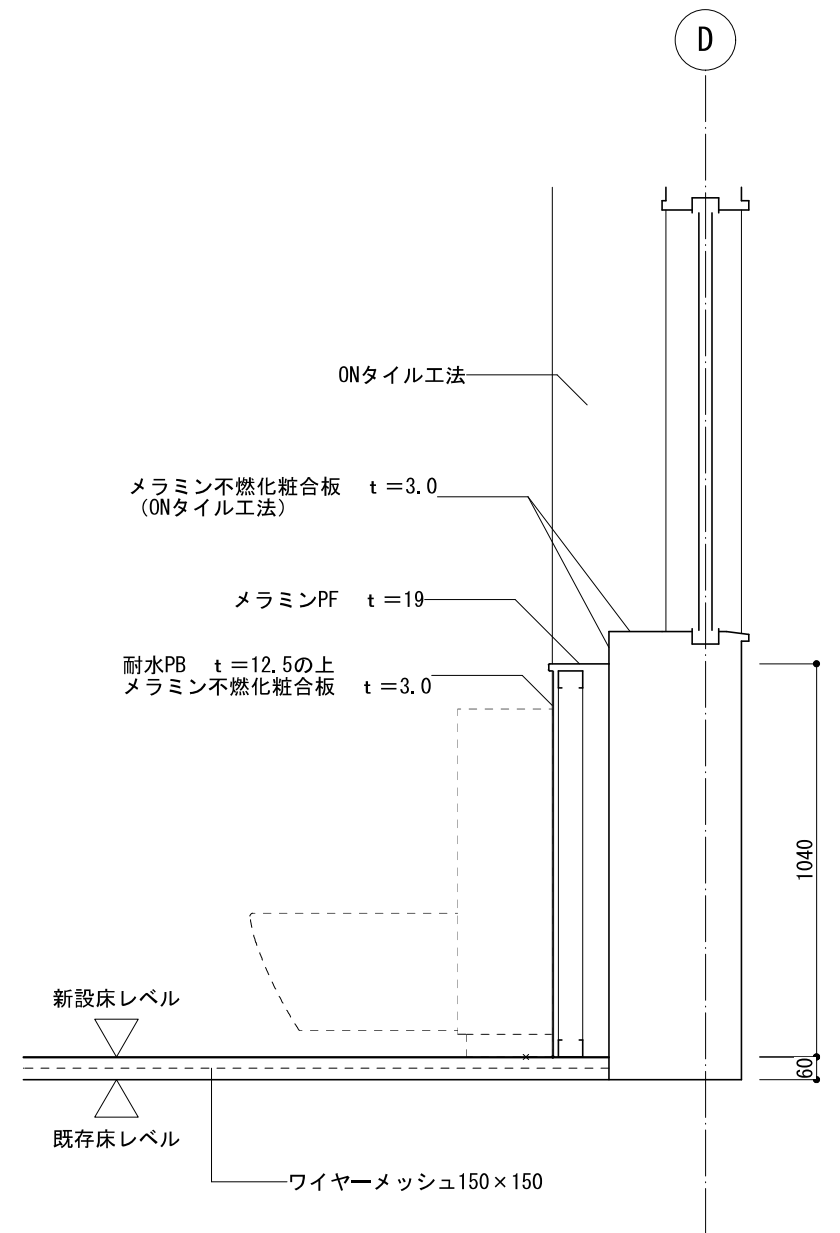
DRAWING	天井伏図(改修前/改修後)	SCALE	1:50
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	A-08



新設ライニング詳細図1 (1/20)

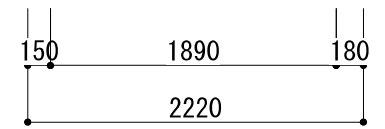
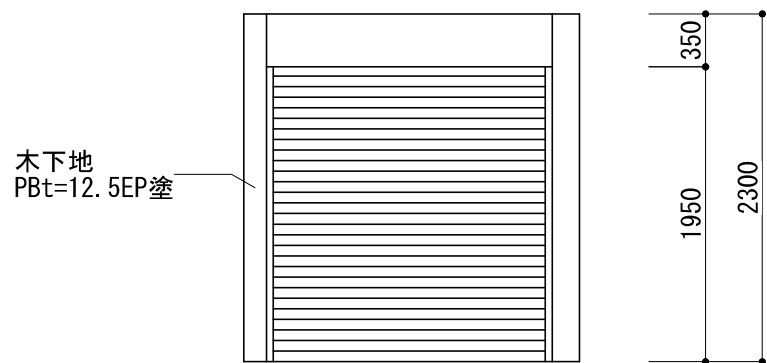


新設ライニング詳細図2 (1/20)

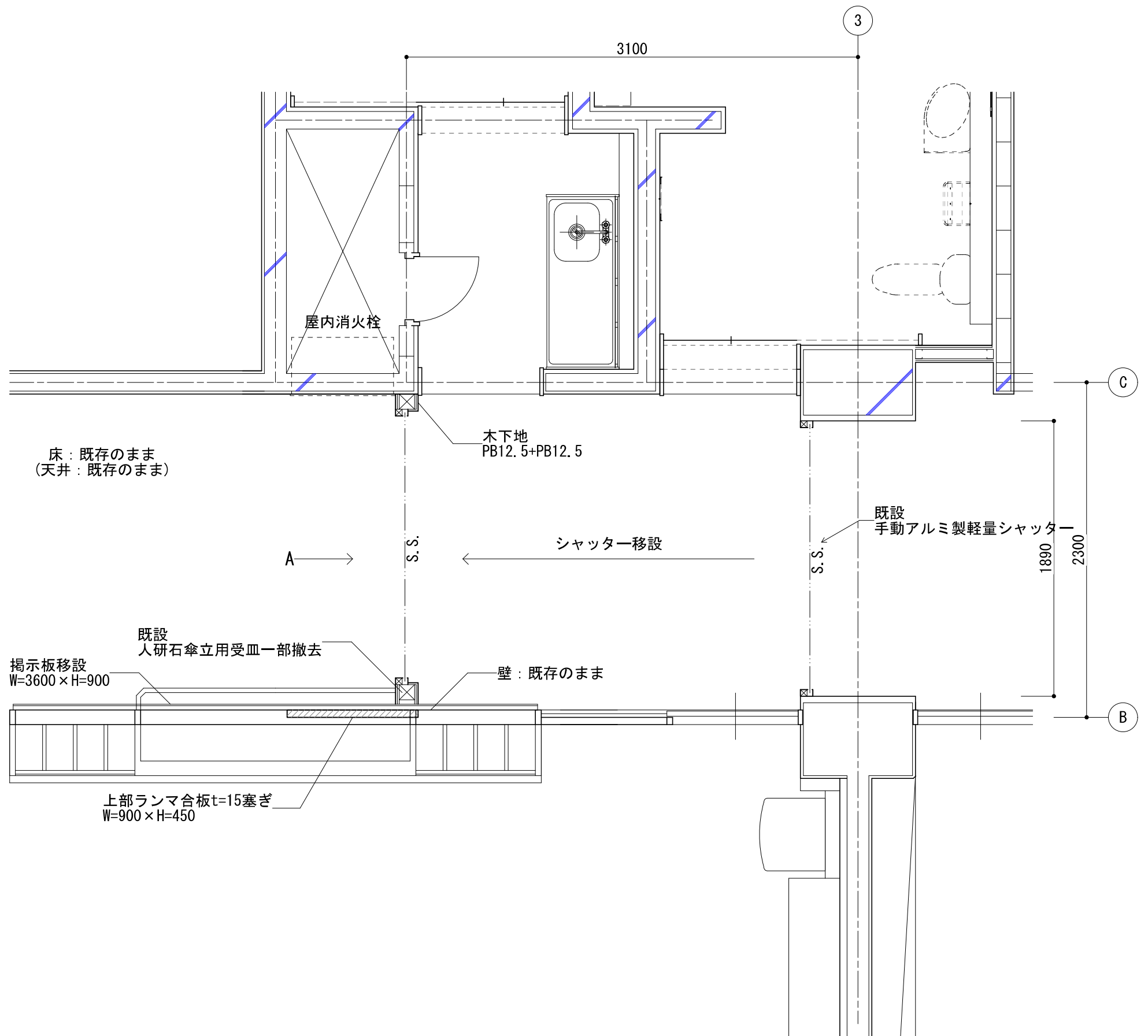


棚板詳細図 (1/20)

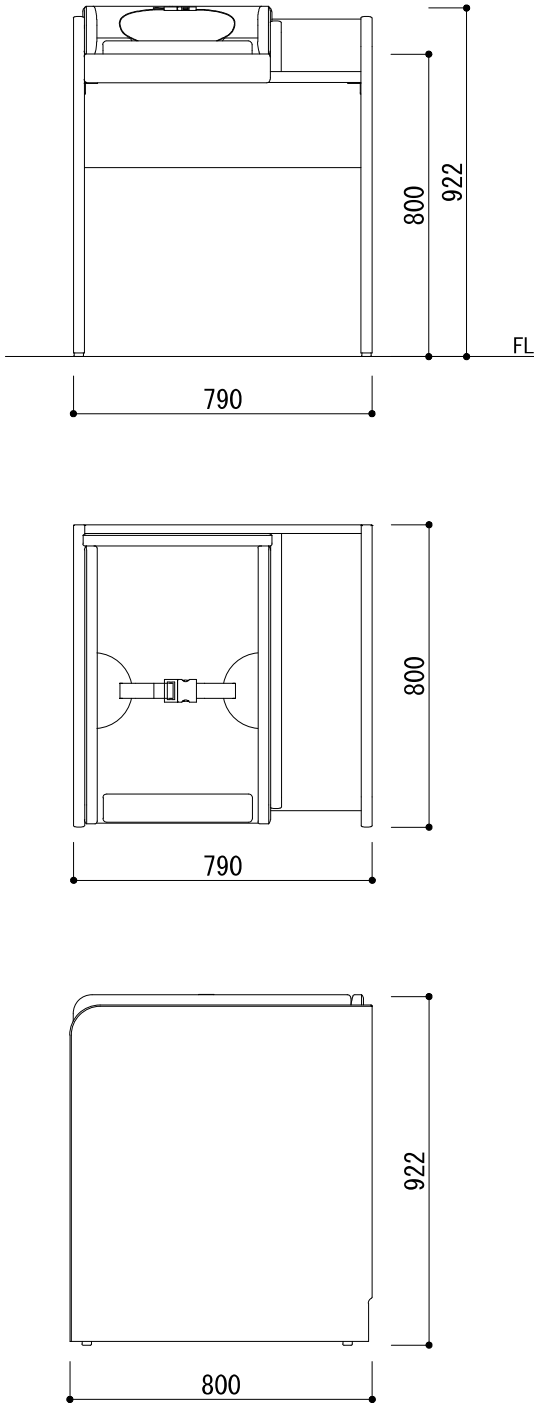
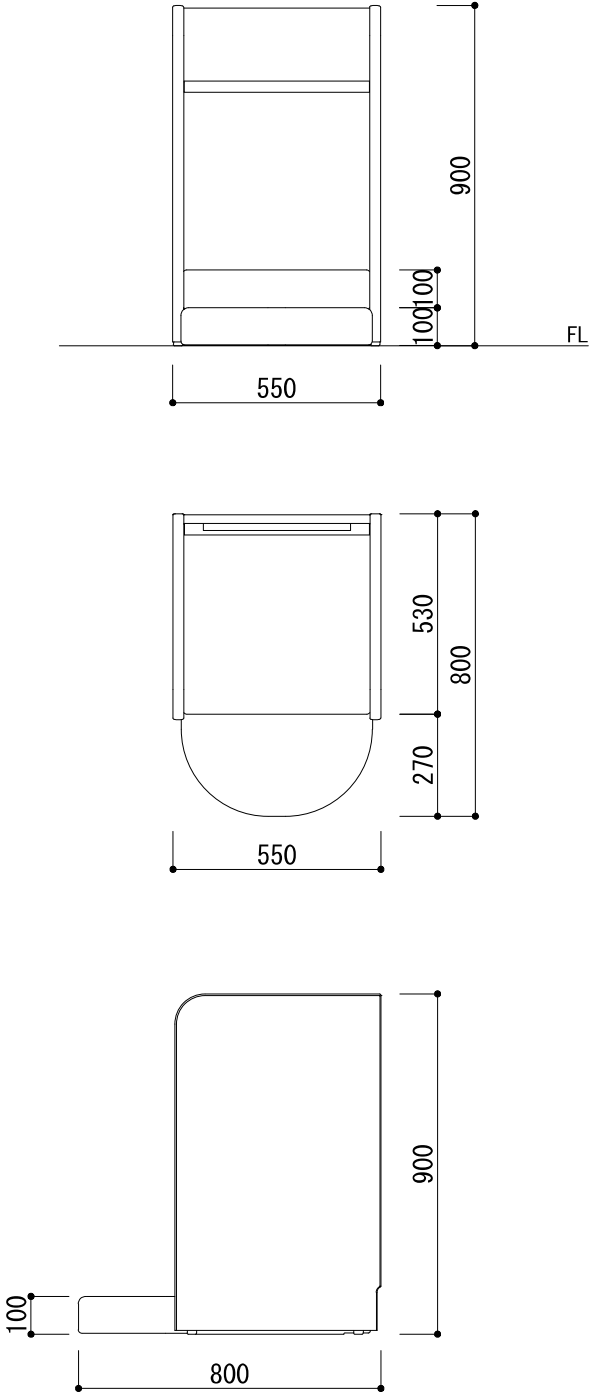
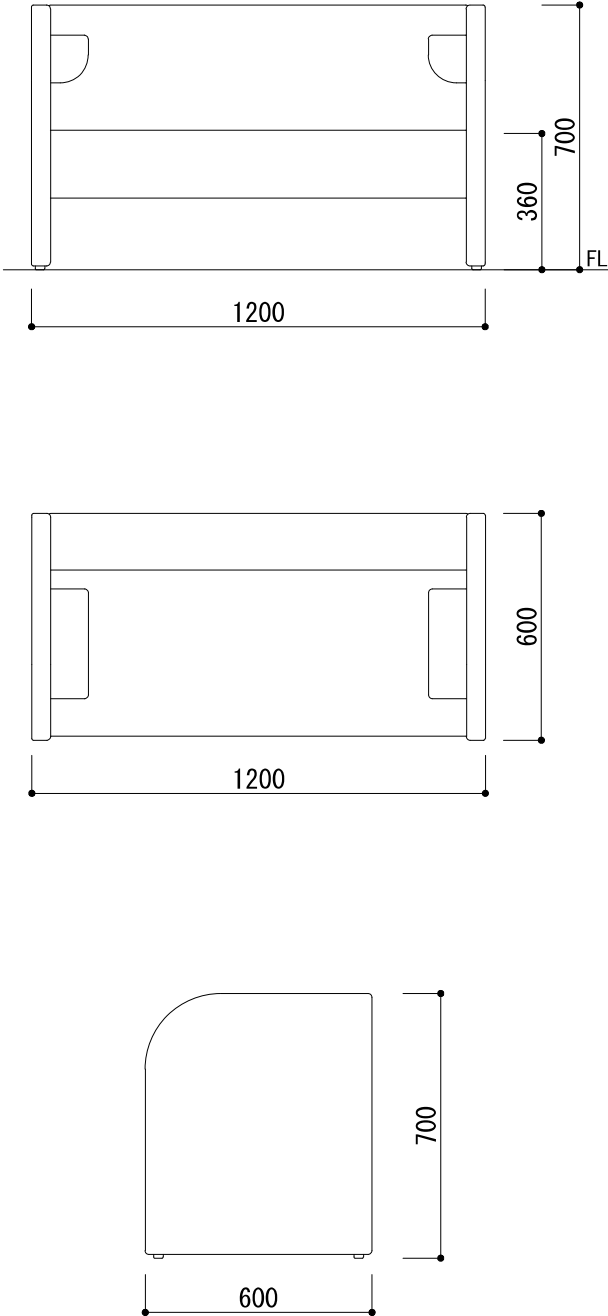
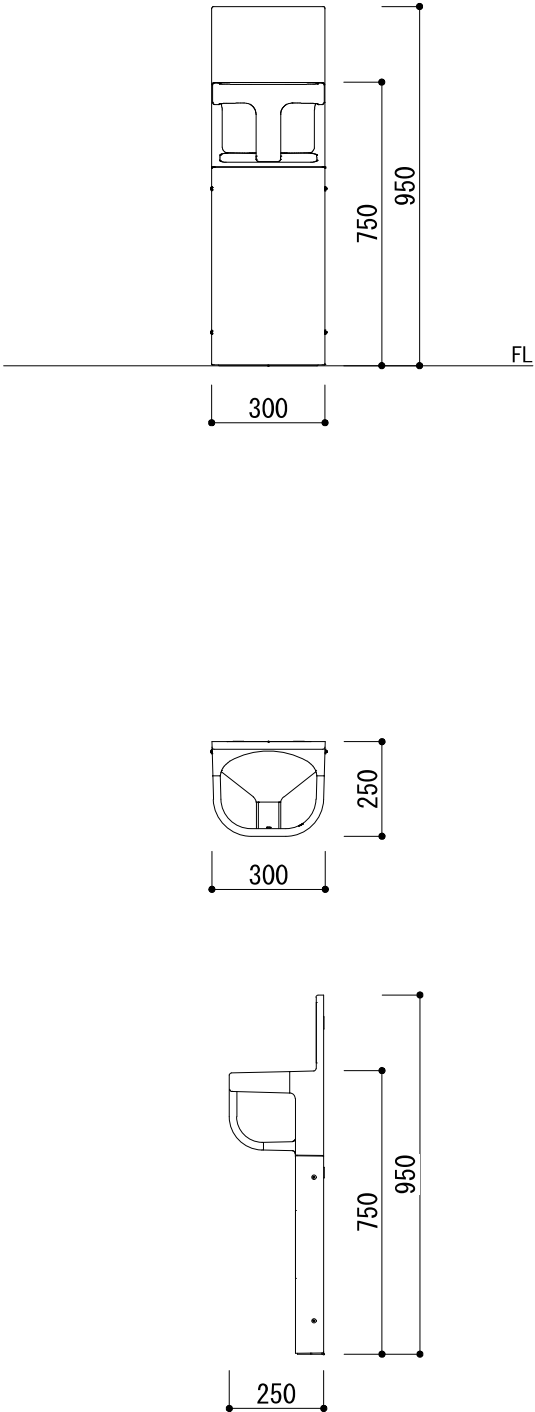
DRAWING 部分詳細図	SCALE 1:20
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. A-09



A面 展開図 (1/50)



DRAWING	シャッター移設詳細図	SCALE	1:30
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	A-10

	おむつ交換台	着替え台	授乳ソファダブル	ベビーチェア
				
位置	ベビー休憩室	ベビー休憩室	ベビー休憩室	多目的トイレ
外形寸法 (mm)	W790×D800×H922	W550×D800×H900	W1200×D600×H700	W300×D250×H900
材質	本体/繊維板 (MDF) クッション材/ウレタンフォーム 張り材/ウレタンレザー	本体/繊維板 (MDF) クッション材/ウレタンフォーム 張り材/ウレタンレザー	本体/天然板、繊維板 (MDF) クッション/ウレタンフォーム 張り材/ウレタンレザー	
備考	床固定 (SUSL字金物30×30、コンクリートビス止め)	床固定 (SUSL字金物30×30、コンクリートビス止め)	床固定 (SUSL字金物30×30、コンクリートビス止め)	固定

電気設備工事 特記仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所

七戸町字鉢森平181-26 地内

2. 建物概要

建物名称	構造	階数 地上地下増屋	国有財産面積 延面積 (㎡)	建築基準法上の 延面積 (㎡)	消防法施行令 別表第1の区分	備考
ニッ森貝塚縄文資料館	RC	3		—	—	多機能トイレ改修

3. 工事種目（●印の付いたものを適用する。）

工 事 種 目		備 考
	ニッ森貝塚縄文資料館	屋 外
●電灯設備	改修一式	
○動力設備		
○電気自動車用充電設備		
○電熱設備		
○電保護設備		
○受変電設備		
○電力貯蔵設備		
○発電設備		
○構内情報通信網設備		
○構内交換設備		
○情報表示設備		
○映像・音響設備		
○拡声設備		
●誘導支援設備	改修一式	
○テレビ共同受信設備		
○監視カメラ設備		
○駐車場管制設備		
○防犯・入退室管理設備		
○火災報知設備		
○中央監視制御設備		
○		
○構内配電線路		外灯設備を含む
○構内通信線路		
○		
○		

4. 指定部分

○なし
○あり 範囲： 工期：平成 年 月 日

II. 工事仕様

1. 共通仕様

(1) 図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等のうち、●印が付いたものを適用する。

- 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成31年版）（以下「標準仕様書」という。）
- 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成31年版）（以下「改修標準仕様書」という。）
- 公共建築設備工事標準準図（電気設備工事編）（平成31年版）（以下「標準図」という。）

(2) 機械設備工事を本工事に含む場合は、機械設備工事は機械設備工事の特記仕様書を適用する。なお、機械設備工事の特記仕様書は（ / ）図による。

2. 特記仕様

項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用する。

章	項 目	特 記 事 項
一般共通事項	○適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ○風圧力 風速（V ₀ = ） 地表面粗度区分（ ） ○積雪荷重 建設省告示第1455号における区域別表（ ） 東北地方整備局制定の営繕工事業用電気工作物保安規程を適用する。 最大電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。 （1）本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 （2）下表に機材名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承認を受ける。 ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承認を受けた場合は証明となる資料等の提出を省略することができる。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

●環境への配慮

○耐震措置

●他工事との取合い

機材名

製造業者等名

LED照明器具（一般屋内用に限る。）	
照明制御装置	
可変速運転用インバータ装置	
分電盤	
制御盤	
キュービクル式配電盤	
高圧スイッチギア（ON形）	
高圧スイッチギア（PN形）	
高圧交流遮断器	
高圧変圧器（特定機器）	
高圧進相コンデンサ	
高圧限流ヒューズ	
高圧負荷開閉器	
交流無停電電源装置	
太陽光発電装置（パワーコンディショナ及び系統連系保護装置）	
監視カメラ装置	
中央監視制御（監視制御装置）	

(1) 本工において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（平成31年2月閣議決定）」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。

(2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。

- ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
- ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
- ③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジノールベンチル及びフタル酸ジノールエチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。
- ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。

(3) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。

- ① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
- ② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
- ③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
- ④ 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

施工範囲 図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。

耐震措置の計算及び施工方法は、次に示す事項以外、すべて建築設備耐震設計・施工指針（独立行政法人建築研究所監修 2014年版）による。

	機器種別	○ 特定の施設		○ 一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 屋上 及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6
地階・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6

・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。

・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。

・水槽類には燃料小出槽を含む。

・重要機器は次のものを示す。

- 配電盤
- 発電装置（防災用）
- 直流電源装置
- 交流無停電電源装置
- 交換機
- 自動火災報知受信機
-
-

(2) 設計用鉛直地震力

設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

○仮設工事

●電源周波数

●支持金物・固定金具

●総合調整

●電線・ケーブル

○厚鋼電線管

●合成樹脂製可とう管

●電線本数、管路など

●インサート

●フラッシュプレート

●フロアプレート

○接地極の種別及び位置表示

●塗装

●機器取付高さ

●タンブラスイッチ

○OAフロア用配線器具の差

○ヘルメット用OAケーブル

●人感センサー用プレート

○ターミナルユニット付リモコンリレー

●LED照明器具

●照度測定

○照度測定（非常用の照明装置）

●分電盤

○制御盤

○受信調査

●（建築工事の部）特記仕様書による。

●足場その他

- 別契約の関係受注者が設置したものは無償で使用できる。
- 本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
- 内部足場 種別 ○脚立、足場板等 ○
- 外部足場 種別 ○A種 ○B種 ○C種 ○D種 ○E種 防護シート ○設置する。 ○設置しない。

50Hz

イ) 屋外機器及び屋外の配管に使用する支持金物（ボルト類）はステンレス製（SUS304）とし、屋外機器のアンカーボルトのナットにはナットキャップ（樹脂製）を取り付ける。

ロ) 振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。

各機器の個別運転後に下記の総合調整を行い、機能確認報告書を監督職員に提出する。

- 照明装置
- 受変電設備
- 発電装置
- 構内交換設備
- 構内情報通信網設備
-

新設する電線類は、図面に「EM-○○」の記載がなくとも、EM電線、EMケーブルを使用する。

屋外で使用する厚鋼電線管のうち特記のないものは「内外面溶融亜鉛めっき（めっき付着量300g/㎡以上）」仕上げとする。

合成樹脂製可とう管はP管（一重管）とし、温度による分類はタイプ25とする。

分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督職員の承認を受けて、変更してもさしつかえない。

床版で断熱材打込み部分は、断熱材用インサートとする。

●金属製（ステンレス、新金属も含む） ○樹脂製

○銅合金製 ○アルミ製
水平調整付プレート（空転防止リング付）とする。

図面に特記なき場合は、表1「接地極一覧表」による。

●居室に設置する分電盤は指定色塗装を施す。

●下記部位に使用する、外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。（●居室 ●屋外 ○ ○）

●図面に特記なき場合は、表2「機器取付高さ」による。

ネーム付きとする。

○アルミ製 ○樹脂製

特記の無いヘルメット用OAケーブルは次の仕様とする。
2P15A（接地極板抜き形）×4コード3m（ケーブル付）通電表示灯付

照明の人感センサー制御を行う部屋には、下記の注意プレートを設置する。
材質：アクリル 文字：印刷文字 寸法：W=180mm程度、H=50mm程度
参考文例：「人の動きを検知して点灯します。一定時間動きがなければ消灯しますので、その際は再度身体を動かしてください。」
注意プレート設置室： ●便所（計3枚）●廊下等（計8枚）

天井内に取付けるターミナルユニット付リモコンリレーの設置場所は、原則として点滅系統内の第1照明器具近傍とする。
ただし、これによりがたい場合は監督職員と協議する。

LED照明器具の制御装置記号が特記されていないものは「一般形（LN）」とする。

一般照明の照度測定箇所は、以下によるものとし監督職員に報告する。

- ・明るさセンサが設置される部屋は、センサ1個につき1ヶ所以上
- ・明るさセンサが設置されない部屋は、工事全体で計 箇所以上

非常用の照明装置の照度測定箇所は工事全体で計 箇所以上とし、監督職員に報告する。

●分電盤の分岐回路に使用する配線用遮断器及び漏電遮断器は、JIS協約形の1Pサイズ（100V2P1E、200V2P2E）とする。

○埋込形分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合（P F 2 2）を1本、5個以上の場合（P F 2 2）を2本、天井まで上上げる。

配管バンドとなる負荷には接地端子を設けなくともよい。

○標準仕様書の受信調査（テレビ共同受信設備）を行う。（ケーブル数）

表1「接地極一覧表」

接地極の種別は下記を標準としEBの長さは1,500mmとする。ただし、D=10は1,000mm、W=30は1,200mmとする。又、装柱機器及び屋外灯用接地極の埋設は不要とする。

接地極の種別	記号	接地抵抗値	接地極の規格、数量
○雷保護用接地	ELA	Ω以下	EP×2
○雷保護用接地	ELA	Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
○共同接地	EAEDELH	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
○共同接地	EAEDED	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
○A種接地	EA	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
○B種接地	EB	Ω以下	EB（D=14又はW=40）×2
○C種接地	EC	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
○D種接地	ED	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○漏電遮断器回路	EFL	500Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○構内交換機（隠蔽用）	E ₁	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
○本館録音機の保安装置	EAt	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
○電話引込口の保安装置	ELt	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○アンテナ保安装置	ELt	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○拡声増幅装置	EDt	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○防犯装置用	ES	Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
○測定用補助接地極	E0	——	EB（D=10又はW=30）×1
○容量器用（低圧用）	ELL	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
○容量器用（高圧用）	ELH	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連—2組
○容量器用（モテム用）	EMD	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1

表2「機器取付高さ」

機 器	測 点	取付高 (mm)	機 器	測 点	取付高 (mm)			
共通	積算用計器	地上～窓中心	1,800～2,000	電 話	集合保安器箱	天井～上端	200	
	引込開閉器	床上～中心	1,800～2,200		端子盤（廊下・室内）	床上～下端	300	
	分電盤	床上～中心	1,500（上限1,900以下）		端子盤（EPSなど）	床上～中心	1,500	
		分電盤（一般）	床上～中心		1,300	壁付電話機	床上～中心	1,300
		分電盤（自動ドア）	床上～中心		1,300	壁付7A11kV（一般）	床上～中心	300
電	分電盤（和室）	床上～中心	1,200	壁付7A11kV（和室）	床上～中心	150		
	分電盤（一般）	床上～中心	300	時計・拡声	壁掛形親時計	床丈～中心	1,500（上限1,900以下）	
	分電盤（和室）	床上～中心	150		壁付子時計	床上～中心	天井高×0.9	
	分電盤（台所）	台上～中心	150～200		壁付形スピーカー	床上～中心	天井高×0.9	
	分電盤（厨房）	床上～中心	800～1,000		壁付7A11kV	床上～中心	1,300	
	分電盤（重層）	床上～中心	1,300		情報表示盤	床上～中心	天井高×0.9	
	灯	分電盤（機械室）	床上～中心	500～1,000	壁付発信機	床上～中心	1,300	
		分電盤（屋外）	地上～中心	1,000～1,300	ベル・ブザー・チャイム	床上～中心	2,300	
		分電盤（一般）	床上～中心	2,100～2,300	壁付押ボタン（一般）	床上～中心	1,300	
		分電盤（踊場）	床上～中心	2,000～2,500	壁付インターホン（子機）	床上～中心	約1,350	
分電盤（鏡上）		鏡上端～中心	150	壁付インターホン（親機）	床上～中心	1,400		
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500（上限1,900以下）	ホインテンダー	壁付インターホン（子機）	床上～中心	約1,350	
	開閉器箱	床上～中心	1,500		壁付インターホン（一般）	床上～中心	1,300	
	制御用スイッチ	床上～中心	1,300		壁付7A11kV（一般）	床上～中心	1,300	
	試験用接地端子箱	床上～下端	800		機器収容箱	天井～上端	200	
					機器収容箱（EPS）	床上～中心	1,500	
電 圧 保 護	接地端子箱	床上～中心	500	テレビ	テレビ端子（一般）	床上～中心	300	
					テレビ端子（和室）	床上～中心	150	
					受信機	床上～操作部	800～1,500	
					計測受信機	床上～操作部	800～1,500	
					機器収容箱	床上～操作部	800～1,500	
火災報知	呼出しボタン（多機能利用）	床上～中心	900	緊急ベル	発信機	床上～操作部	800～1,500	
	壁付インターホン（親機）	床上～中心	1,300		表示灯	床上～中心	2,100	
	壁付インターホン（子機）	床上～中心	1,100		緊急ベル	床上～中心	2,300	
	壁付インターホン（重層用）	床上～中心	1,100		ガス検知機	液化石油ガス用	床上～上端	300
	壁付インターホン（重層用）	床上～中心	900		ガス検知機	都市ガス用（終費）	天井～上端	150
誘導支援等	壁付インターホン（重層用）	床上～中心	900	機械室	ガス検知機	都市ガス用（重費）	床上～上端	300

注）天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

DRAWING 電気設備工事特記仕様書（1）

PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事

アー・ルー・ビー開発株式会社
一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男

SCALE —

DATE 2020/09

DRAWING No. E-01

工事区分表（他工事との取合い等）

区分は〇印を適用する

A 建築工事

E 電気設備工事

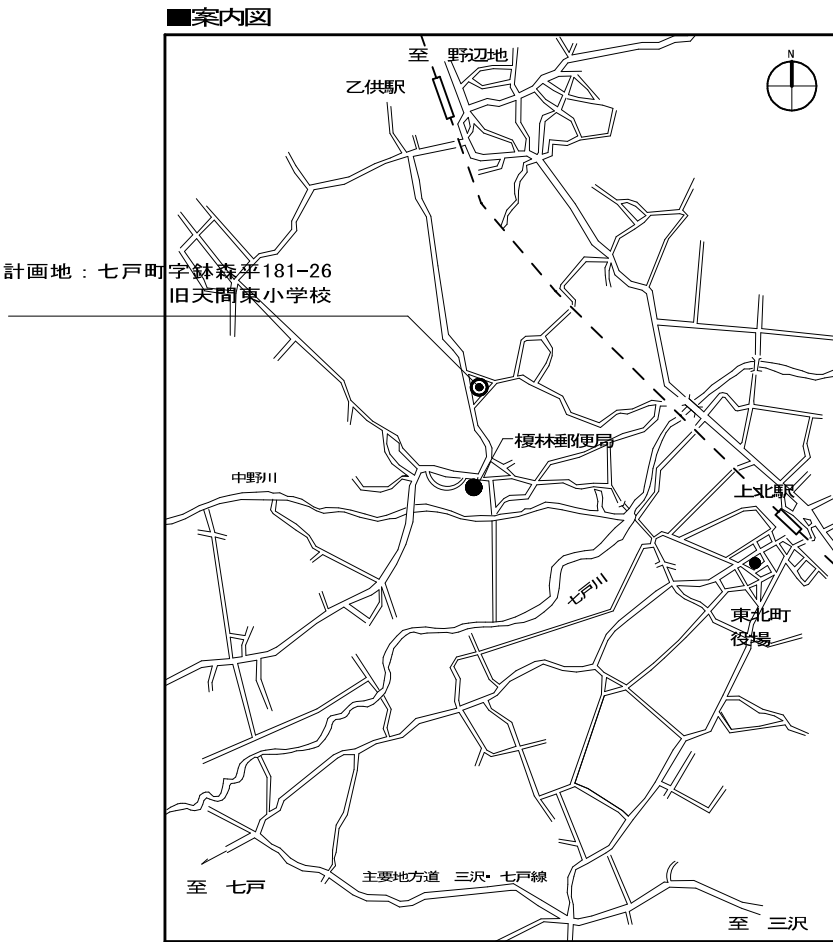
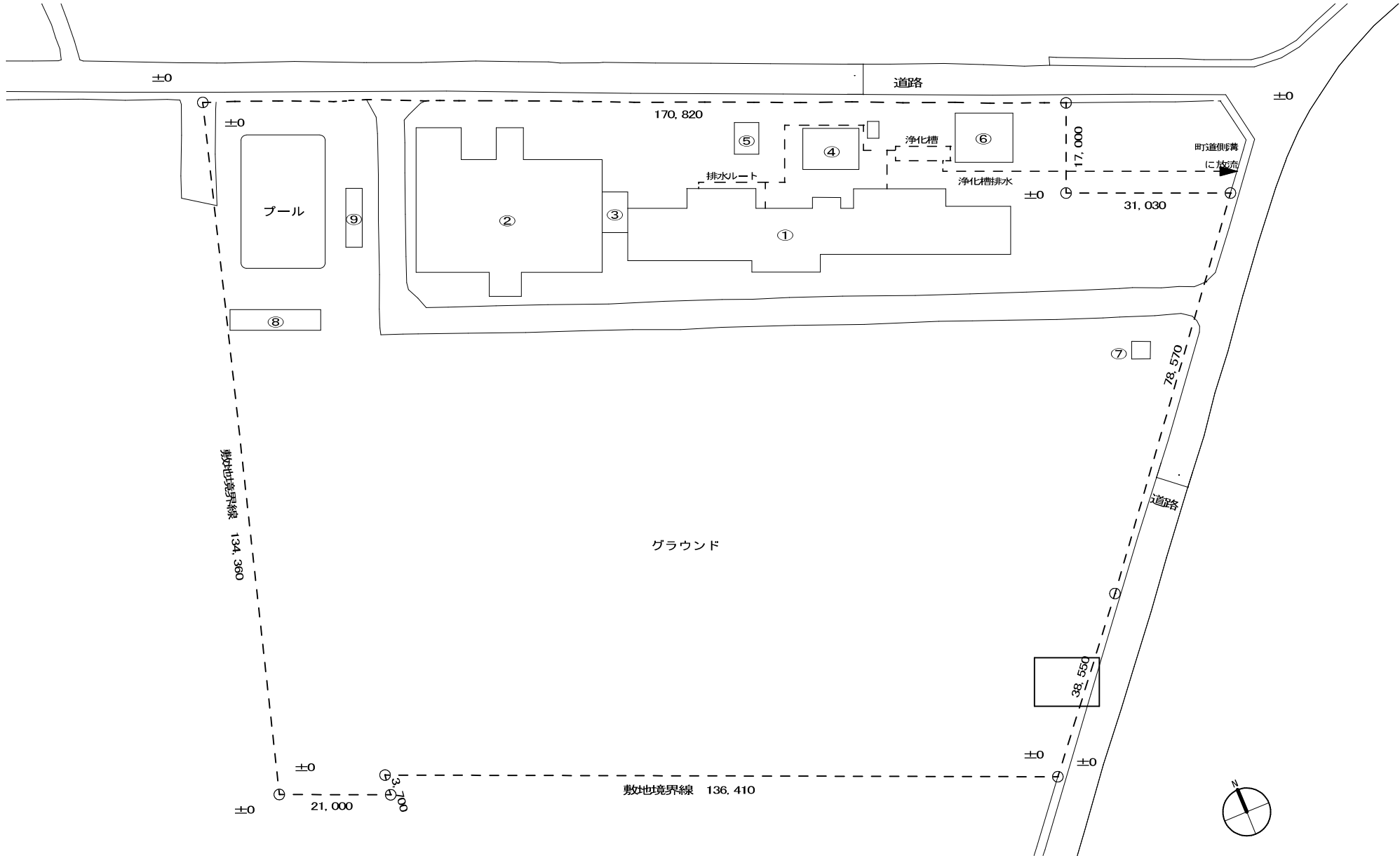
M 機械設備工事

EV エレベーター設備工事

※ 複数箇所 に〇印のあるものは、各工事を適用する

		項 目		A	E	M	EV		備 考				A	E	M	EV		備 考				A	E	M	EV		備 考				A	E	M	EV		備 考				
軀 体 関 係																																								
RC造（梁・壁・床） の貫通孔・開口部	貫通スリーブ	貫通スリーブ		○	○	○	○							○																		○								
		貫通スリーブの補強		○													○															○								
		開口部の型枠・補強		○													○															○								
		貫通スリーブ・開口部の墨出し		○	○	○	○																									○								
		貫通スリーブ・型枠部の穴埋め		○	○	○	○																									○								
S・SRC造（梁・壁・ 床）の貫通孔・開口部	鉄骨貫通鋼管スリーブ	鉄骨貫通鋼管スリーブ		○																																				
		貫通スリーブ		○	○	○	○				その他			○						トラフ・ピット類（ふたを含む）																				
		貫通スリーブの補強		○										○						RC造各種ピット																				
		開口部の型枠・補強		○										○						同上用マンホール・タラップ																				
		貫通スリーブ・開口部の墨出し		○	○	○	○							○						排水溝																				
		貫通スリーブ・型枠部の穴埋め		○	○	○	○		防火・防煙区画					○						オイルサーピスタンの防油堤																				
		予備スリーブの穴埋め		○	○	○	○		防火・防煙区画					○						フリーアクセスフロア内の防水堤																				
																		設備室内床排水管					○																	
																		既設分岐配管を改修調査（※斜交を含む）			○	○	○																	
設備機器の基礎	機器取り付け用アンカー 架台	機器取り付け用アンカー 架台			○	○	○				仕 上 関 係																													
		基礎		○							軽鉄天井・壁下地			○							ボード 類の切り込み			○																
		太陽光発電設備基礎		○										○							下地材の切込み・補強			○																
		太陽光発電設備架台			○									○	○	○	○				開口部の墨だし			○	○	○	○													
エレベーター関係	機械室・昇降路の躯体	機械室・昇降路の躯体		○																																				
		機械室の床開口		○																																				
		機械室の床配管ピット・蓋		○																																				
		機械室の上げ床コンクリート 打設・仕上		○																																				
		巻上機周囲のチェックプレート 敷					○				可動間仕切			○							切込み・補強			○																
		昇降路内ピット 防水		○										○	○	○				各種ボックス類			○	○	○															
		ピット 点検タラップ					○																																	
		各階出入口穴あけ・同時補強		○			○				吊りボルト 及び インサート				○	○				設備機器類用				○	○															
		三方枠取付・枠廻り埋戻し・同時補強					○																																	
		昇降路の途中ビーム、ブラケット、 レールブラケット 支持は、他昇降路との鋼製部一式					○				給排気関係			○						外壁ガラリ			○																	
昇降路の途中ビーム、ブラケット、 レールブラケット 支持は、他昇降路との鋼製部一式					○							○						防風板			○																			
昇降路の途中ビーム及び ブラケットの受圧ビーム		○													○			ウエザークカバー・ベントキャップ						○																
機械室天井・昇降路内フック取付		○										○						排気フード（標準製鋼製によるステンレス製）			○																			
ホール階段口 インジケータなどの設置開口		○													○			排気フード（レンジフード等既製品）					○																	
機械室内気換気設備					○																																			
エレベーター制御室までの一次配電用配管配線工事 （AC3相 200V50Hz）					○																																			
エレベーター制御室までの一次配電用配管配線工事 （AC単相 100V50Hz）					○																																			
エレベーター制御室以降の接地用配管配線工事 （D接地）					○				水廻り 機器			○						流し台・吊り戸棚・水切り棚・コンロ台			○																			
エレベーター制御室までの火災警報用配管配線工事					○							○						手洗い・洗面器カウンター			○																			
エレベーター制御室から非常用インターホンまでの 配線及びインターホン取付工事						○												鏡（標準品）						○																
エレベーター制御室から 非常用インターホンまでの配管工事					○							○						鏡（注文品）			○																			
エレベーター制御室までの館内放送用配管配線工事					○							○						多目的便所手すり・便器類手すり			○																			
エレベーター制御室設置用配管工事（図示された場合） （MDFからエレベーター制御室まで）						○						○						トイレブース内小物棚			○																			
エレベーター制御室設置用配管工事 （MDFからエレベーター制御室まで）					○							○						ベビーシート			○																			
エレベーター制御室からエレベーター監視室 又は警報室までの配管配線工事							○											ユニットバス・シャワーユニット						○																
エレベーター制御室からエレベーター監視室カラ までの配管配線工事							○											既製受水槽						○																
保守部等監視用（電話回線）配管工事					○							○						コンクリート 浴槽			○																			
緊急地震速報受信用配管工事					○													浴槽排水金物						○																
昇降路天井部監視用・熱感知器設置工事					○													洗濯機 〇						○																

DRAWING	電気設備工事特記仕様書（２）	SCALE	—
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
	アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No.	E-02



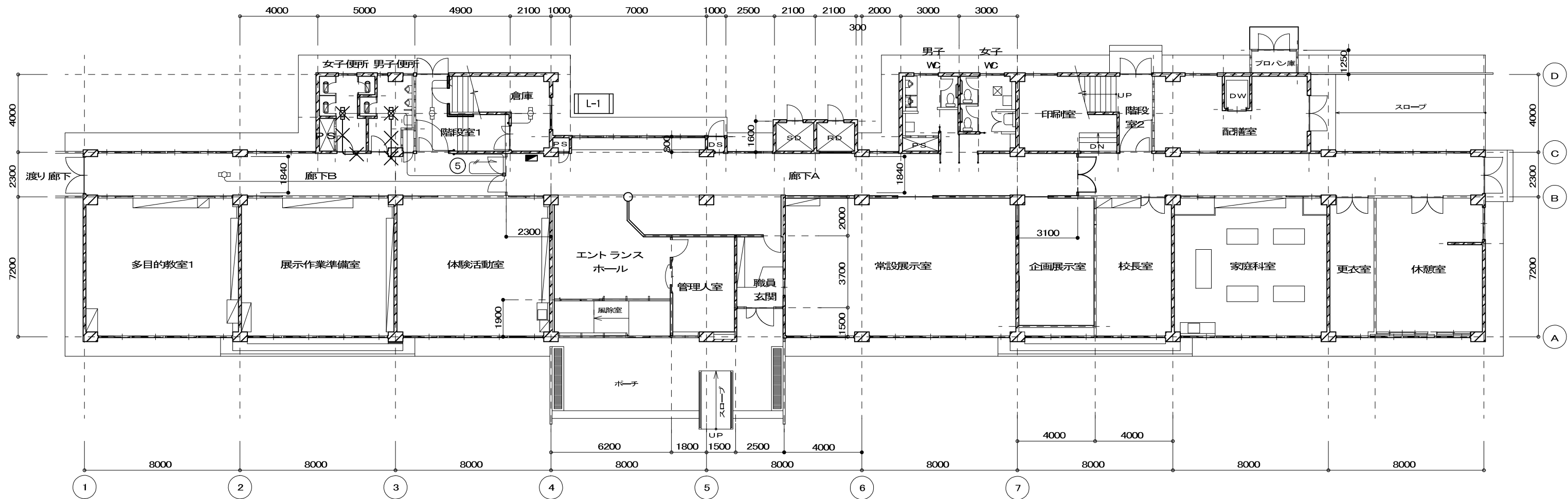
【 建物リスト 】

棟番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
名 称	校舎棟	体育館棟	渡り廊下棟	機械室	受水槽	物置	屋外便所	プール付属棟	飼育小屋	
用 途	学校	学校	学校	学校	受水槽	倉庫	倉庫	倉庫	飼育小屋	
構造・規模	RC造-3階	S・CB造-1階	S・CB造-1階	CB造-1階	RC造-1階	木造-1階	木造-1階	CB造-1階	木造-1階	
耐火建築物等	耐火建築物	耐火建築物	耐火建築物	その他	その他	その他	その他	その他	その他	
最高高さ（m）	12.37	8.00	4.80	4.50	2.30	6.00	4.80	2.80	3.20	
軒の高さ（m）	10.87	6.20	3.00	6.25	2.30	3.60	3.24	2.70	2.45	
居室の床の高さ（m）	0.40	0.40	—	—	—	—	—	—	—	
建築面積（m2）	844.92	759.25	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87	
1階床面積	829.17	756.75	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87	
2階床面積	817.92	—	—	—	—	—	—	—	—	
3階床面積	817.92	—	—	—	—	—	—	—	—	
PH面積	48.00	—	—	—	—	—	—	—	—	
延べ床面積（m2）	2,513.01	756.75	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87	
	3307.36									
確認済証	H13十和土木65			不 要	不 要	不 要	不 要	不 要	不 要	
検査済証	H13十和土木96			不 要	不 要	不 要	不 要	不 要	不 要	
備 考	一部申請	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	
既存建築面積計（m2）								1,892.64		
既存延床面積計（m2）								3,558.23		

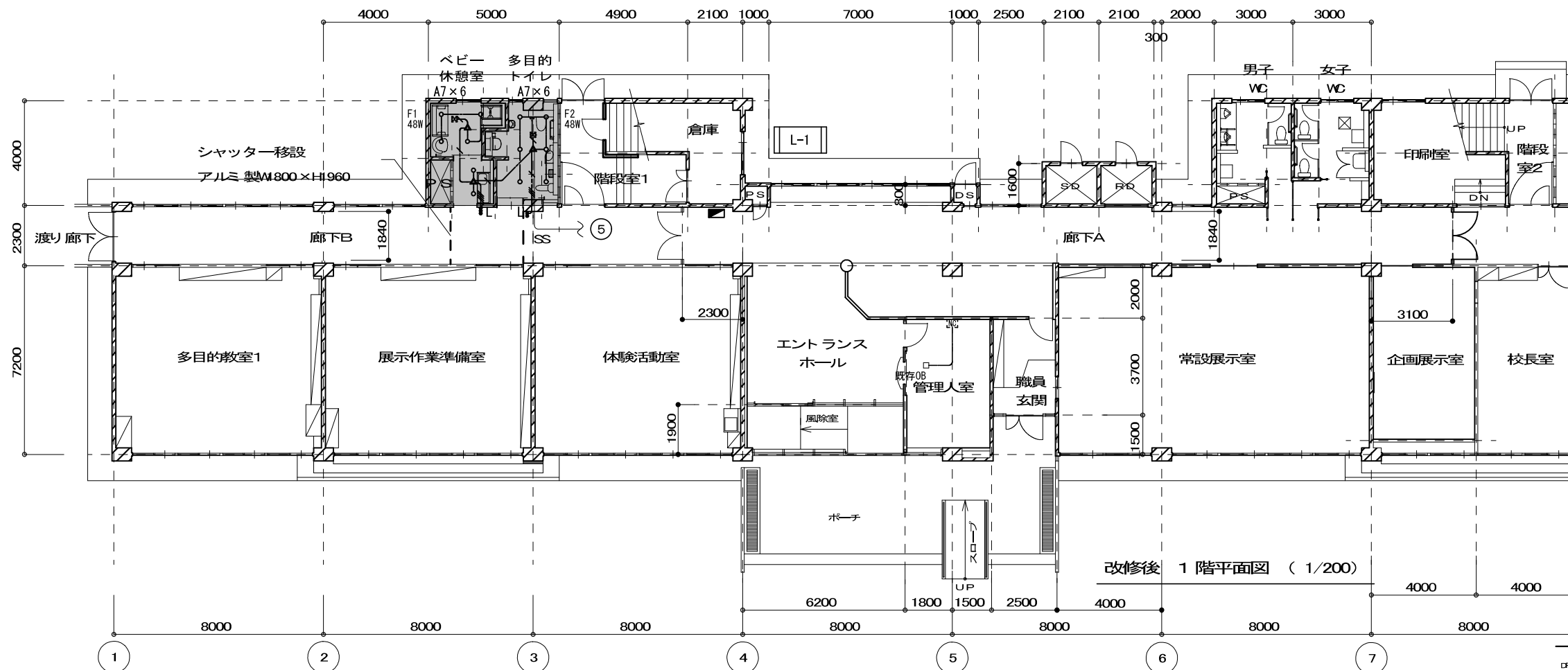
【 建築概要 】

工事名称	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事		
地名地番	七戸町字鉢森平181-26の一部		
住居表示	七戸町字鉢森平181-26		
都市計画区分	都市計画区域外		
用途地域	—		
防火指定	—		
建ぺい率	—		
容積率	—		
敷地面積	22,984.0 m2		
用 途	博物館（学校から用途変更）		
構造・階数	RC造 3階建（申請部分）		
耐火建築物等	耐火建築物（申請部分）		
敷地内建築面積計	1,892.64 m2	（建ぺい率	8.23％）
敷地内延床面積計	3,558.23 m2	（建築率	15.48％）
【申請部分建築面積】	—		
【申請部分延床面積】	—		

DRAWING	案内図・配置図・建物リスト	SCALE	1/1500
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	E-03



既存 1階平面図 (1/200)



改修後 1階平面図 (1/200)

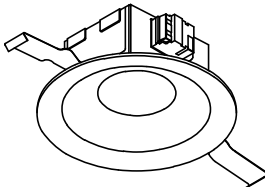

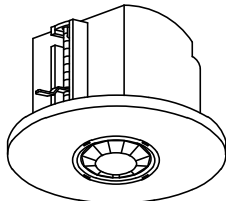
凡例



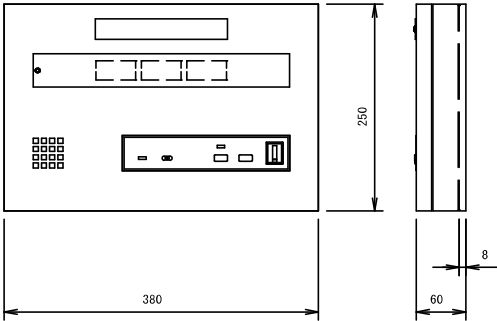
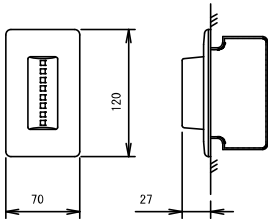


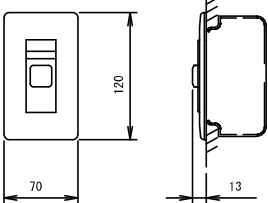
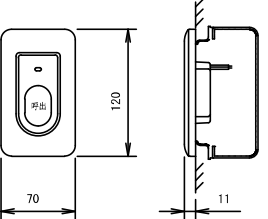

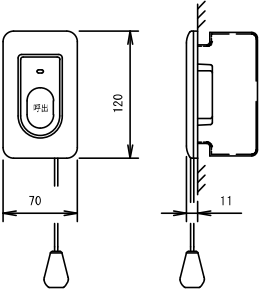
1. 特記なき配管、配線は下記による。
- | | | |
|---------|--------------------|---------|
| — # — | EM-EEF2.0-2C | (立上・下げ) |
| — / — | EM-EEF2.0-3C (1心E) | (PF16) |
| — - — | EM-EEF1.6-2C | (PF22) |
| — # — | EM-EEF1.6-3C | (PF16) |
| — + — | EM-EEF1.6-3C (1心E) | (PF22) |
| — // — | EM-EEF1.6-2C × 2 | (PF22) |
| — — — | (コカシ) | |
| — — — | (インペイ) | |
| — — — | (インペイ) | |
| - - - - | (露出) | |
| — — — | (濃線) 改修 | |
| — — — | (薄線) 既存 | |

※埋設配管は残置。

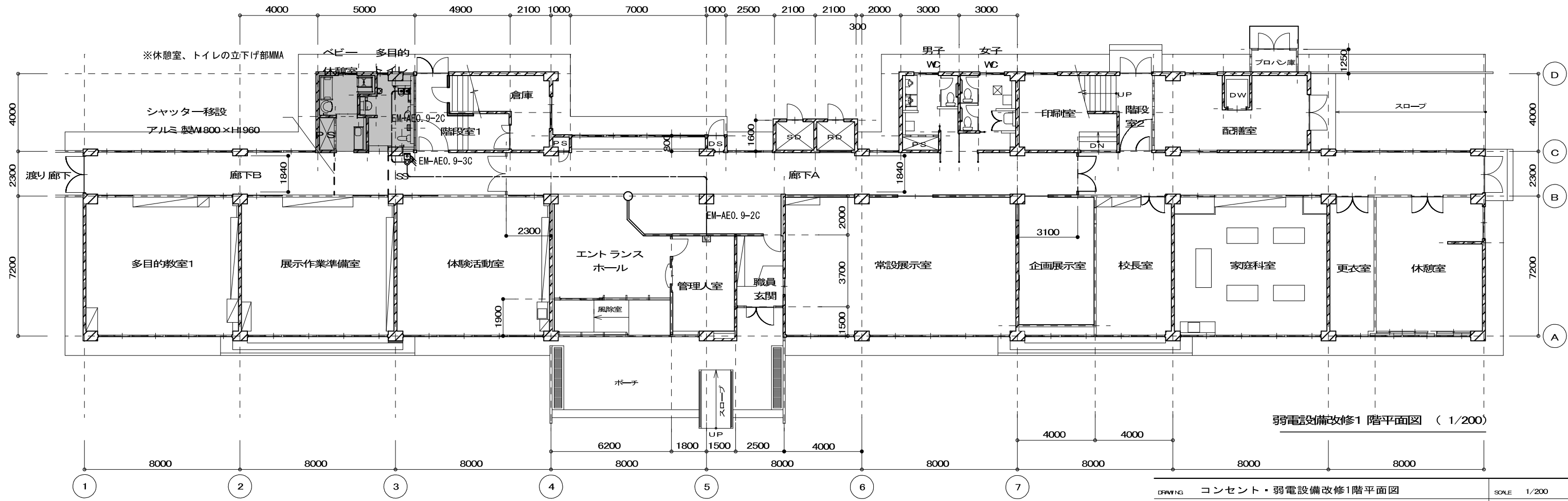
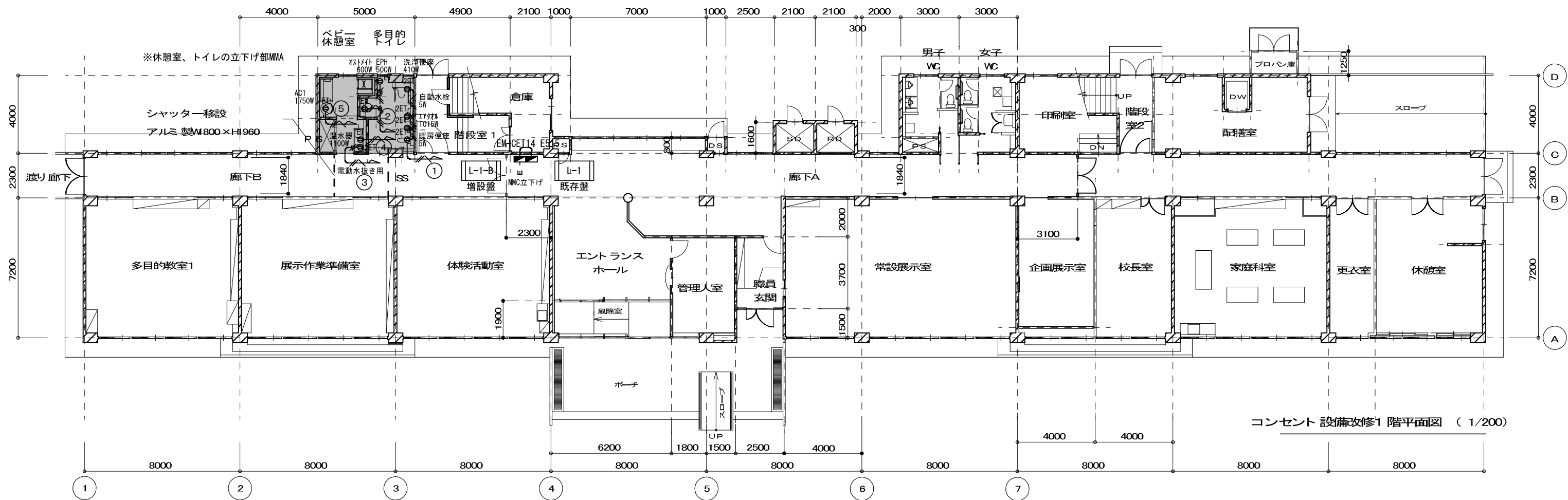
2. ケーブルの立上げ・立下げは電線管にて保護すること。
3. 防火区画等の区画を貫通する、配管、配線については令129条の2の5-7の規定によるか又は、大臣認定工法による貫通処理を行うこと。

DRAWING	電灯設備改修1階平面図	SCALE	1/200
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	E-04

照明器具姿図			
A	LEDダウンライト		B
A7	LED7W (780lm)	LRS1-850LM (DDL-5109WW相当品)	B78
			
C			D
		人感センサー（ON/OFF型）	
AC100V		DP-34499E相当品	
			

弱電機器姿図			
	トイレ呼出表示機		廊下灯
			
電源電圧	AC100V 50/60Hz（内部電源DC12V）	形 状	壁埋込型（JIS1専用スイッチボックス）
形 状	壁取付形	材 質	パネル：樹脂、表示灯カバー：ポリカーボネート
材 質	SPCC t1.2	表示灯	赤色LED
窓 数	3窓		
表示方式	呼出音と表示窓点灯		
	復旧ボタン		呼出ボタン
			
形 状	壁埋込型（JIS1専用スイッチボックス）	形 状	壁埋込型（JIS1専用スイッチボックス）
材 質	樹脂	材 質	自己消火性樹脂
備 考	非防水形		
	呼出ボタン（引きひも付き）		
			
形 状	壁埋込型（JIS1専用スイッチボックス）		
材 質	自己消火性樹脂		
備 考	引きひも式、押ボタン式両用		

DRAWING	照明器具・弱電機器姿図	SCALE	—
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	E-05



工事対象範囲

DRAWING	コンセント・弱電設備改修1階平面図	SCALE	1/200
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	E-06

※電気契約種別は打合による。

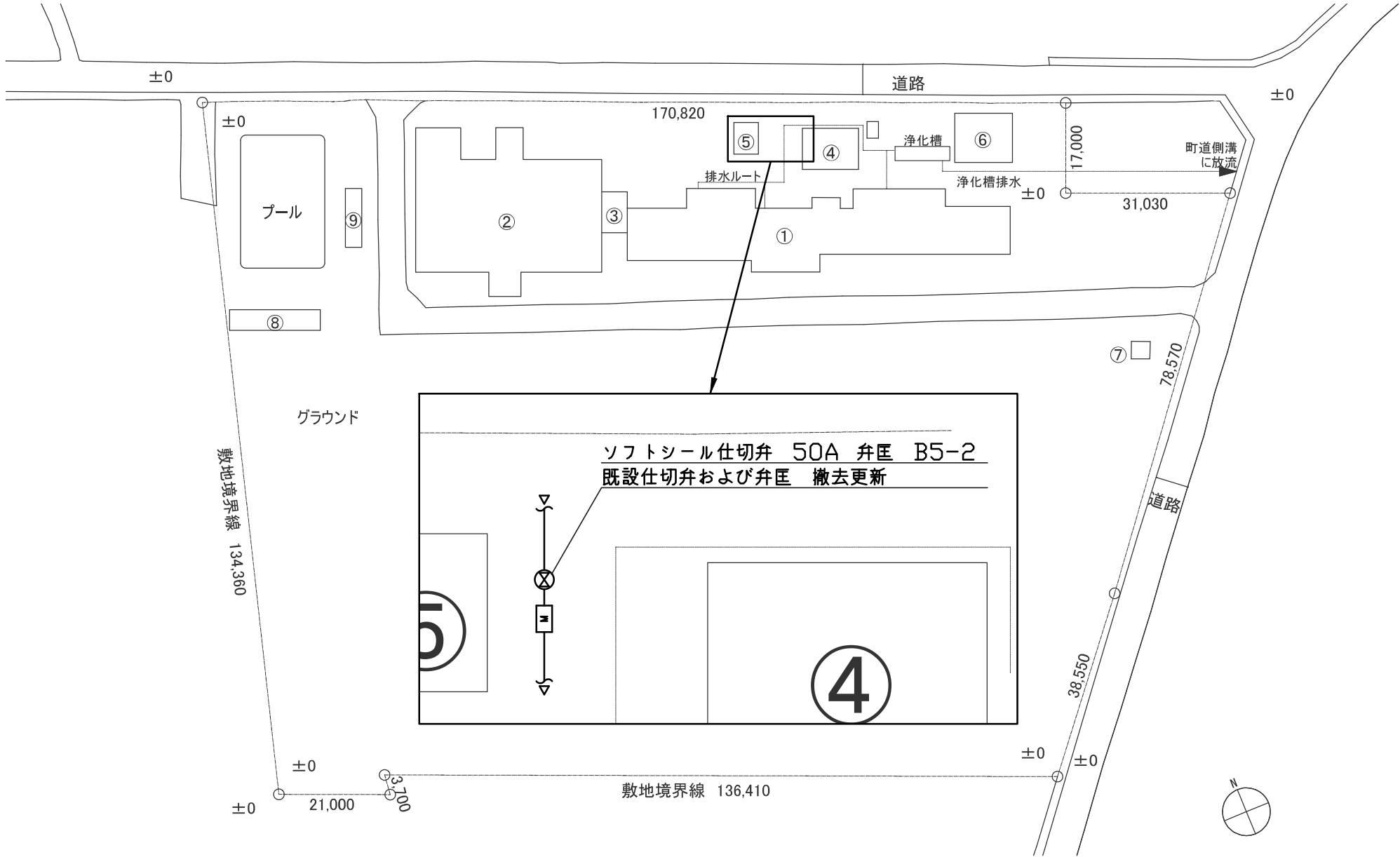
[illegible]

DRAWING	分電盤結線図	SCALE	—
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
	アール・エー・ビー開発株式会社 一般建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No.	E-07

[illegible]

DRAWING	特記仕様書 1	SCALE	not
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
	アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大登登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No.	M-01

DRAWING	特記仕様書 3	SCALE	not
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	M-03



【 建物リスト 】

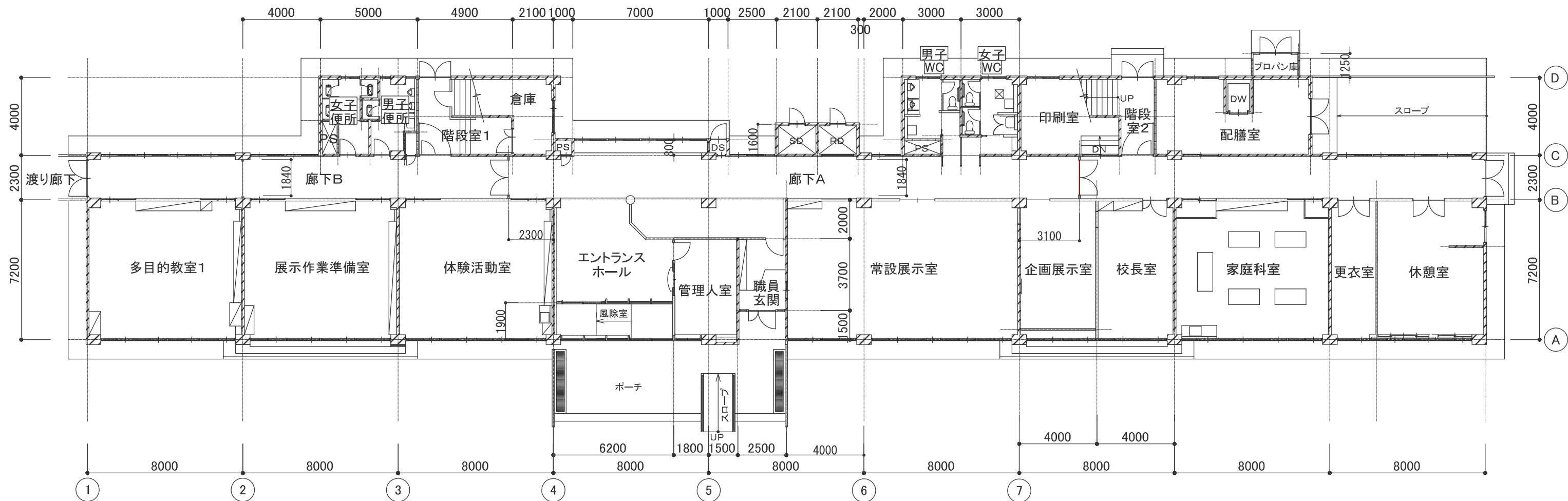
棟番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
名 称	校舎棟	体育館棟	渡り廊下棟	機械室	受水槽	物置	屋外便所	プール付属棟	飼育小屋	
用 途	学校	学校	学校	学校	受水槽	倉庫	倉庫	倉庫	飼育小屋	
構造・規模	RC造-3階	S・CB造-1階	S・CB造-1階	CB造-1階	RC造-1階	木造-1階	木造-1階	CB造-1階	木造-1階	
耐火建築物等	耐火建築物	耐火建築物	耐火建築物	その他	その他	その他	その他	その他	その他	
最高高さ（m）	12.37	8.00	4.80	4.50	2.30	6.00	4.80	2.80	3.20	
軒の高さ（m）	10.87	6.20	3.00	6.25	2.30	3.60	3.24	2.70	2.45	
居室の床の高さ（m）	0.40	0.40	—	—	—	—	—	—	—	
建築面積（m2）	844.92	759.25	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87	
1階床面積	829.17	756.75	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87	
2階床面積	817.92	—	—	—	—	—	—	—	—	
3階床面積	817.92	—	—	—	—	—	—	—	—	
PH面積	48.00	—	—	—	—	—	—	—	—	
延べ床面積（m2）	2,513.01	756.75	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87	
	3307.36									
確認済証	H13十和土木65			不 要	不 要	不 要	不 要	不 要	不 要	
検査済証	H13十和土木96			不 要	不 要	不 要	不 要	不 要	不 要	
備 考	一部申請	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	
既存建築面積計（m2）							1,892.64			
既存延床面積計（m2）							3,558.23			



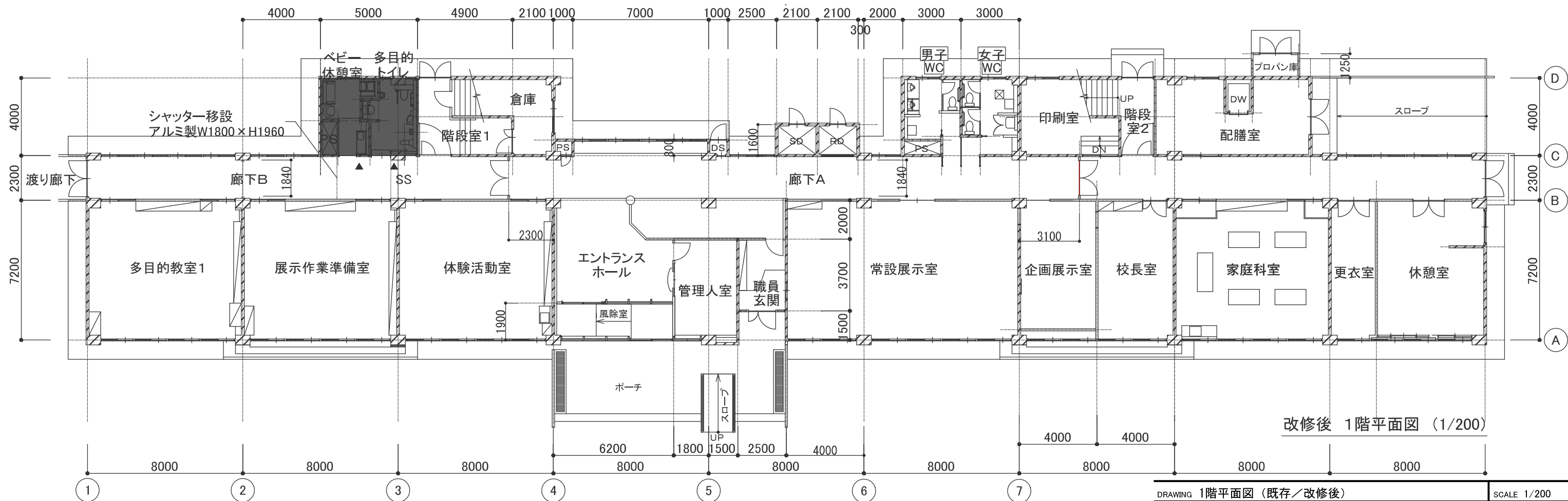
【 建築概要 】

工事名称	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	
地名地番	七戸町字鉢森平181-26の一部	
住居表示	七戸町字鉢森平181-26	
都市計画区分	都市計画区域外	
用途地域	—	
防火指定	—	
建ぺい率	—	
容積率	—	
敷地面積	22,984.0 m2	
用 途	博物館（学校から用途変更）	
構造・階数	RC造 3階建（申請部分）	
耐火建築物等	耐火建築物（申請部分）	
敷地内建築面積計	1,892.64 m2	（建ぺい率 8.23％）
敷地内延床面積計	3,558.23 m2	（容積率 15.48％）
【申請部分建築面積】	—	
【申請部分延床面積】	—	

DRAWING	案内図・配置図・建物リスト	SCALE	1/1500
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	M-04



既存 1階平面図 (1/200)



改修後 1階平面図 (1/200)

■ 工事対象範囲
▲ サイン設置箇所(詳細図参照)

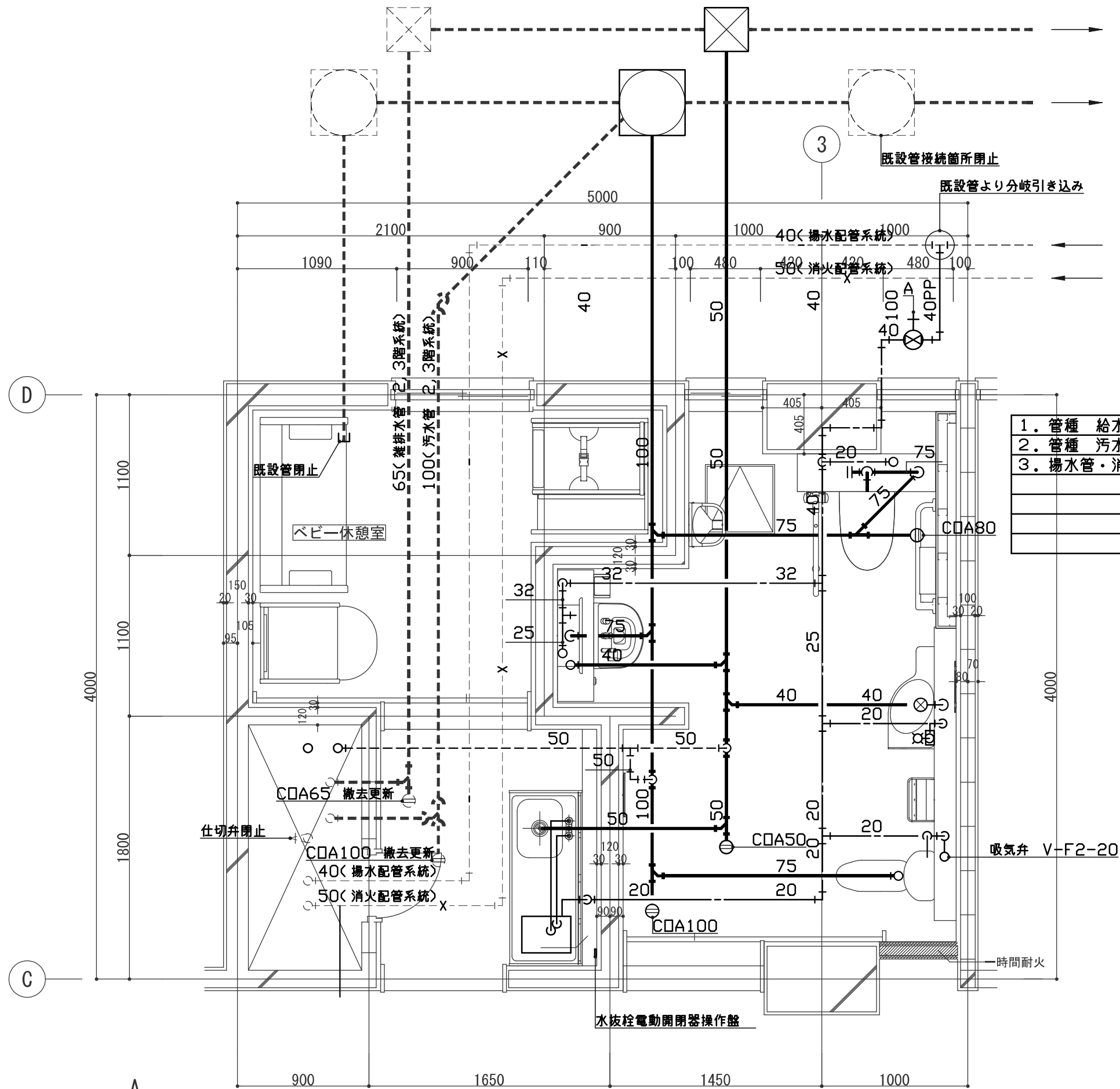
DRAWING 1階平面図 (既存／改修後)	SCALE 1/200
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	
DRAWING No.	M-05

衛生器具表（改修後）

排水トラップは本体付属品

名 称		参考品番	多目的 トイレ	ベビー休憩室		数量 合計	備考
洋風大便器 手すり他一式	LIXIL	C-P111PMA PTC-CBR4NN DQ-PB150P-PTC KFC-270SDR KF-471EH60J CW-PA11FLQE-NEC 他共一式	1			1	
	TOTO	UAXC3CS1A UACN41R511W EWC5800R TCF5533AUYS TL347CU YH702 T112CL#D89 T112HK6R#D89 他共一式					
幼児用大便器	LIXIL	C-P141S DT-520XECH32 CF-7-DK CF-121L-32 CF-103BB 他共一式	1			1	
	TOTO	CS310B S300BK TCF41R TS310SGR T82C38 HP430-7 他共一式					
オストメイト対応マルチバック TOTO	LIXIL	FV式・電気温水器付 PTOM-A210CFLW PTOM-DSCR 他共一式	1			1	
	TOTO	FV式・電気温水器付 XPSA71C71WW 他共一式					
洗面器	LIXIL	MB-351AR(700) L-14 AM-200CV1 LF-30PA MBF-608 他共一式	1			1	
	TOTO	カウンター一体型コーナー洗面器 MLRB32ABR TENA40AJ T7W41 MX60013 他共一式					
ハンドドライヤー	LIXIL	KS-570AM	1			1	
	TOTO	TYC420WC					
ベビーチェア	LIXIL	AC-BK-F62 KF-D17(1P)*3	1			1	
	TOTO	YKA15R					
化粧鏡	LIXIL	盗難防止型 350x450 KF-3545AE	1			1	
	TOTO	盗難防止型 350x450 YM3545AE					
全身鏡	LIXIL	300x1500 KF-W300H1500AR	1			1	
	TOTO	300x1500 YMK50K					
電気温水器	LIXIL	パブリック飲料・洗い物用 貯湯量 約12L 消費電力 1.1kW(AC100V) EHPN-KA12ECV2 ELF-3EK EFH-5MK EFH-DA1		1		1	
	TOTO	パブリック飲料・洗い物用 貯湯量 約12L 消費電力 1.1kW(AC100V) REKB12A12					

※衛生器具の撤去は設備工事とする。

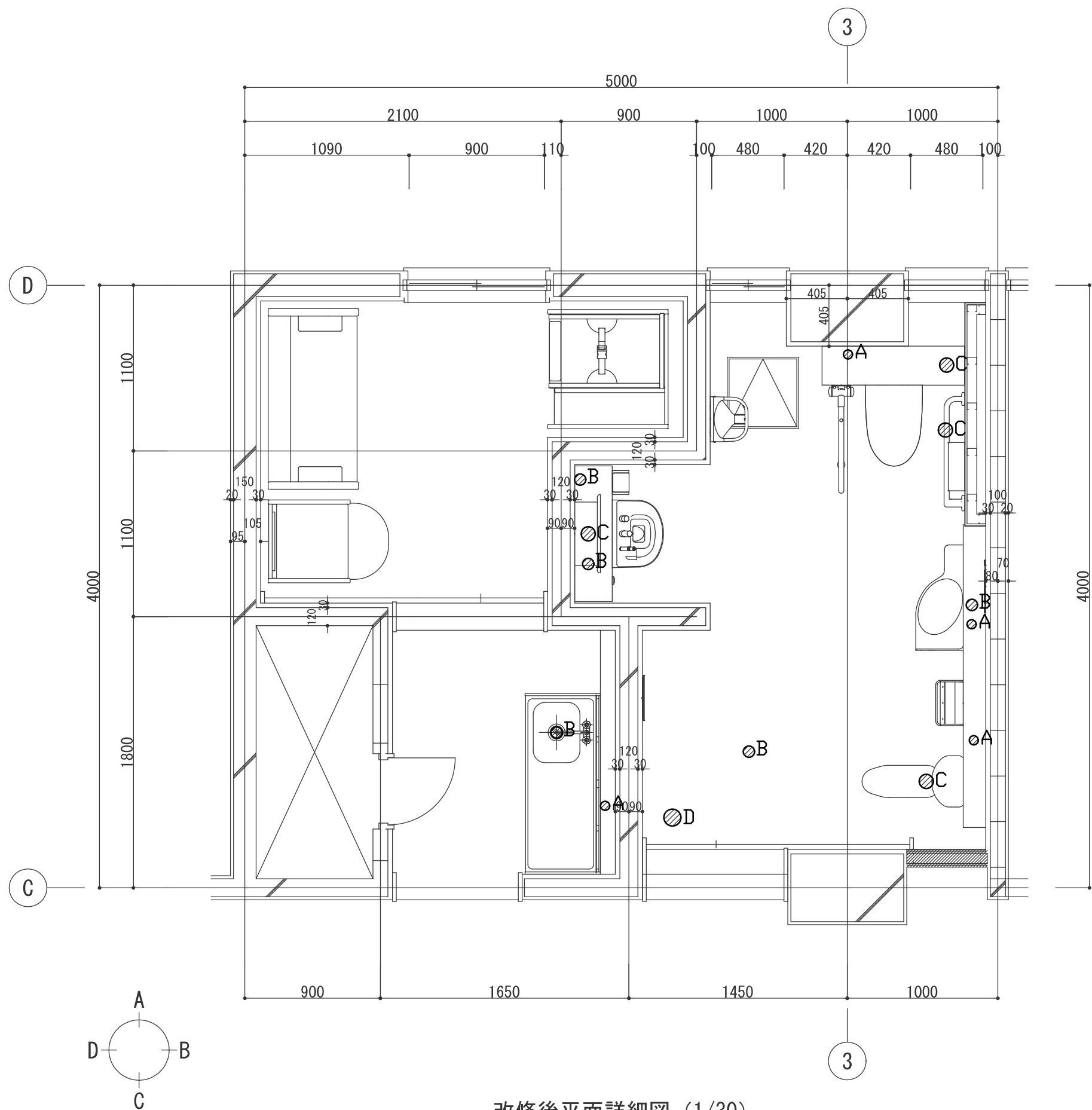


1. 管種	給水管：給水用ポリエチレン管（水栓栓まで） 水栓栓以降、水道用ポリ粉体鋼管
2. 管種	污水管・雑排水管・通気管：硬質塩化ビニル管（VP）
3. 揚水管・消火管・雑排水管（2, 3階系統）・污水管（2, 3階系統）	は既存のままとする。

A: 水栓 栓 MT40×1000L 排水セット □M-X 電動式水栓栓駆動部
電動式水栓開閉装置 NRZ-1（操作盤・駆動部とも）

改修後平面詳細図（1/30）

DRAWING	改修後 給排水設備 平面詳細図	SCALE	1:30
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	M-07



改修後平面詳細図 (1/30)

凡 例	機械はつり補修サイズ
1 ○A	75mm × 200mm程度
2 ○B	100mm × 200mm程度
3 ○C	125mm × 200mm程度
4 ○D	150mm × 200mm程度
5 ○E	175mm × 200mm程度
6 ○F	200mm × 200mm程度
	660*280mm × 200mm程度

DRAWING 改修後 給排水設備 平面詳細図(機械はつり補修)

SCALE 1:30

PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事

DATE 2020/09

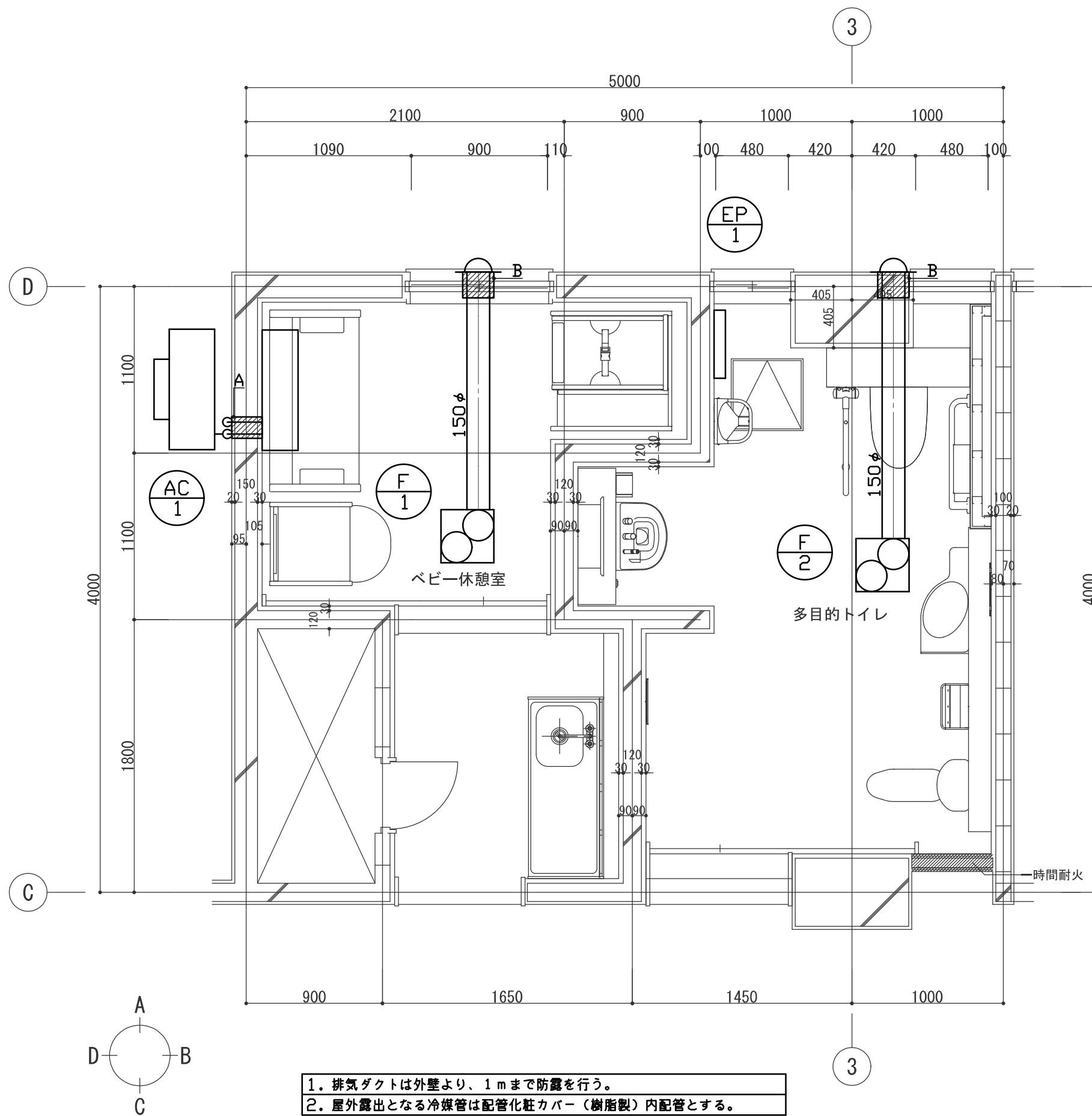
アール・エー・ビー開発株式会社
一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男

DRAWING No.
M-08

機器表

*電気消費量は参考値とする。
*コントロールスイッチは電気工事への支給品とする。

記号	名 称	仕 様	数量	備 考
<div>AC 1</div>	エアコン	ルームエアコン 寒冷地用高暖房タイプ 壁掛形 22タイプ 冷房出力 2.2kW 暖房出力 2.8kW 消費電力 S:425W W:540W 防雪フード・架台(500H)	1	参考品番
<div>EP 1</div>	パネルヒーター	電気パネルヒーター 壁掛形(SUS製) いたずら防止カバーとも 設定温度 5℃ 500W(1φ-100V)	1	参考品番 VD-20ZAC12 多目的トイレ
<div>F 1</div>	天井扇	低騒音タイプ サニタリー用 人感センサー付 150φ 200m3/h x 13Pa x 48W(1φ-100V) 深形フード(SUS、ギャラリ付)	1	参考品番 VD-20ZAC12 ベビー休憩室
<div>F 2</div>	天井扇	低騒音タイプ サニタリー用 人感センサー付 150φ 340m3/h x 37Pa x 48W(1φ-100V) 深形フード(SUS、ギャラリ付)	1	参考品番 VD-20ZAC12 多目的トイレ

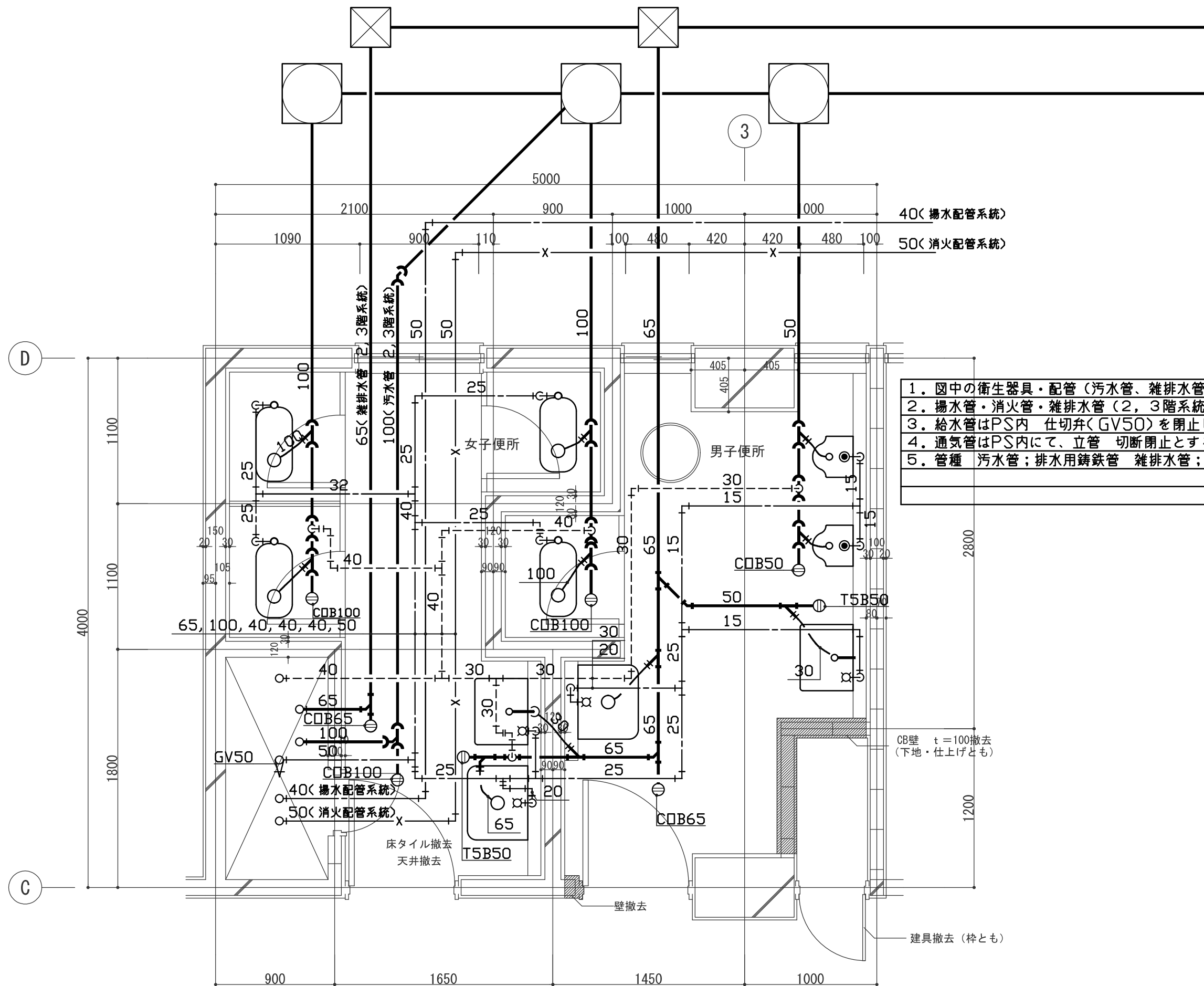


凡 例	機械はつり補修サイズ
A	75mm × 200mm程度
B	200mm × 200mm程度

改修後平面詳細図（1/30）

※衛生器具は設備工事とする。

DRAWING 改修後 冷暖房・換気設備 平面詳細図	SCALE 1:30
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. M-10



1. 図中の衛生器具・配管（污水管、雑排水管、通気管、給水管）を撤去する
2. 揚水管・消火管・雑排水管（2, 3階系統）・污水管（2, 3階系統）は既存のままとする。
3. 給水管はPS内 仕切弁（GV50）を閉止し、仕切弁以下の器具接続の配管まで撤去する。
4. 通気管はPS内にて、立管 切断閉止とする。
5. 管種 污水管；排水用鋳鉄管 雑排水管；配管用炭素鋼鋼管 通気管：塩ビ管 器具接続：鉛管

改修前平面詳細図（1/30）

DRAWING 改修前 撤去図 平面詳細図	SCALE 1:30
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. M-11

※衛生器具の撤去は設備工事とする。